

令和8年度 メディア説明会

目 次

- ・ メディア説明会の開催趣旨
- ・ 気候変動による水災害の頻発化・激甚化
- ・ 気候変動を踏まえた流域治水の推進
- ・ 河川の危険を伝える情報（記者発表など）
- ・ 防災情報（川の情報）を入手する方法
- ・ 道路関係のお知らせとご協力をお願いについて
- ・ 立山砂防直轄100年関係について
- ・ その他（洪水についての基礎知識、富山県内の河川の特性、等）

令和8年7月24日

富山河川国道事務所

メディア説明会の開催趣旨

メディア説明会の開催趣旨

○気候変動の影響等により、今後も大規模な洪水被害、土砂災害の発生 が想定される中、住民一人一人がその危険性を認識し、自身の命を守る ための行動につなげていくことが重要

○メディア関係者と連携し、より良い災害情報の発信の内容や発信の仕方、伝達の手段等を検討し、的確な避難行動がとれるように住民一人ひとりに 情報が伝わることが重要

○また、情報を受け取ることが難しい者、避難行動に支援が必要とされる 者が存在すること、避難行動のきっかけとなったのが地域の声掛けである場合も多いことなどを踏まえると、地域コミュニティの活動を支援するという視点でも、どのような情報の発信、共有の仕方が適切かについても検討することが必要

○情報を発信する行政と情報を伝える機能を有するメディア関係者などが 連携し、広範性、即時性、双方向性、高参照性などそれぞれが有する特 性を活かした対応策、連携策を検討し、住民避難行動に結びつく災害情 報の提供・共有方法を充実し、速やかにその実施を図ることを目的

◆「水害リスクの自分事化」への取り組みについて（メディアの皆様へのお願い(河川編)）

○激甚化・頻発化する水災害から命を守り、被害を最小化するためには、住民や企業などが自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え、主 体的に行動することに加え、さらに視野を広げて、流域全体の被害や水 災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させることで、流域治水 の取り組みを推進していく必要あり。

○本施策を推進するための各種取り組みや情報発信等へ一層、連携・協力をお願いします。

気候変動による水災害の頻発化・激甚化

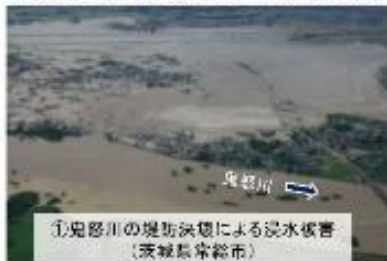
気候変動による水災害の頻発化・激甚化

○短時間強雨の発生増加や台風の大型化などにより、近年、浸水被害が頻発しており、既に地球温暖化の影響が顕在化しているとみられる。

○さらには、今後、気候変動による水災害の激甚化・頻発化が予想されている。

■毎年のように全国各地で浸水被害が発生

【平成27年9月関東・東北豪雨】



【平成28年8月台風第10号】



【平成29年7月九州北部豪雨】



【平成30年7月豪雨】



【令和元年東日本台風】



【令和2年7月豪雨】



【令和3年8月の大雨】



【令和4年8月の大雨】



【令和5年7月の大雨】



【令和6年9月の大雨】



【令和7年8月の大雨】



令和7年8月前線による小矢部川水系出水概要並びに富山河川国道事務所の対応

小矢部川（長江水位観測所） 氾濫危険水位（レベル4）超過

ながえ
長江



平常時
令和7年8月6日 13:00



ピーク水位時
令和7年8月7日 13:50

渋江川（蓮沼水位観測所） 避難判断水位（レベル3）超過

はすめま
蓮沼



平常時
令和7年8月6日 13:00



ピーク水位時
令和7年8月7日 10:40

小矢部川（石動水位観測所） 氾濫注意水位（レベル2）超過

いするぎ
石動



平常時
令和7年8月6日 13:00



ピーク水位時
令和7年8月7日 12:20

小矢部川（津沢水位観測所） 氾濫注意水位（レベル2）超過

つざわ
津沢



平常時
令和7年8月6日 13:00



ピーク水位時
令和7年8月7日 11:40

令和7年9月前線による小矢部川水系出水概要並びに富山河川国道事務所の対応

小矢部川（長江水位観測所） 氾濫注意水位（レベル2）超過

ながえ
長江



平常時
令和7年9月19日 13:00



ピーク水位時
令和7年9月21日 2:30

渋江川（蓮沼水位観測所） 氾濫注意水位（レベル2）超過

はすぬま
蓮沼



平常時
令和7年9月19日 13:00



ピーク水位時
令和7年9月20日 23:40

小矢部川（石動水位観測所） 氾濫注意水位（レベル2）超過

いするぎ
石動



平常時
令和7年9月19日 13:00



ピーク水位時
令和7年9月21日 0:00

小矢部川（津沢水位観測所） 水防団待機水位（レベル1）超過

つざわ
津沢



平常時
令和7年9月19日 13:00



ピーク水位時
令和7年9月20日 23:10

常願寺川、神通川、庄川、小矢部川の水位観測所と注意する水位



水位（流量）観測所												
水系		小矢部川				庄川		神通川				常願寺川
河川		渋江川	小矢部川			庄川		井田川	神通川		熊野川	常願寺川
観測所		蓮沼	長江	石動	津沢	大門	小牧ダム	杉原橋	神通大橋	大沢野大橋	熊野橋	大川寺
警戒 相当 レベル	防災 情報	HWL 4.97	HWL 9.13	HWL 5.80	HWL 7.77	HWL 9.81	5,800m³/s	HWL 5.15	HWL 8.61	HWL 7.14	HWL 4.41	HWL 9.82
5 相当	氾濫 発生 情報	氾濫発生										
4 相当	氾濫 危険 情報	氾濫危険水位										
		4.80	7.30	5.30	6.60	7.70	4,000m³/s	3.20	8.00	6.60	3.90	6.61
3 相当	氾濫 警戒 情報	避難判断水位										
		4.40	6.90	4.80	6.20	7.40	3,400m³/s	2.70	7.50	6.10	3.30	5.24
2 相当	氾濫 注意 情報	氾濫注意水位										
		3.70	5.80	2.50	5.20	5.50	1,000m³/s	2.20	5.00	5.10	2.60	5.10
		水防団待機水位										
		3.20	5.00	1.70	4.70	5.00	600m³/s	1.50	4.50	4.50	2.00	4.20
既往最大		H10.9.22 5.07m	R5.7.13 8.81m	H20.7.28 4.56m	H20.7.28 7.74m	【8】 7.68m	H16.10.21 3,396m³/s	H11.9.15 3.17m	H16.10.21 8.33m	S36.10.7 7.53m	S54.10.1 3.93m	S59.7.8 5.55m

小矢部川 河川改修事業の効果（津沢地区引堤事業）

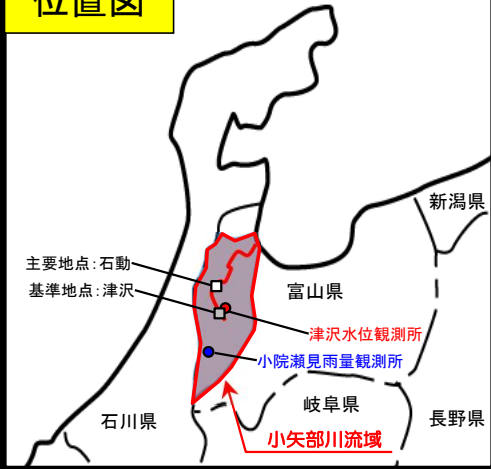
○令和7年8月7日からの前線の影響により、富山県では記録的な大雨となり、アメダス砺波では、7日12時までの12時間で204ミリを観測し8月の平年1か月分を半日で超える降水量となった。また、その他の観測地点でも降水に関する観測値が統計開始以来の極値を更新した。

○小矢部川津沢地区では、洪水被害の防止・軽減を目的に昭和57年から平成5年までに一連区間の引堤・河道掘削事業を完成させました。

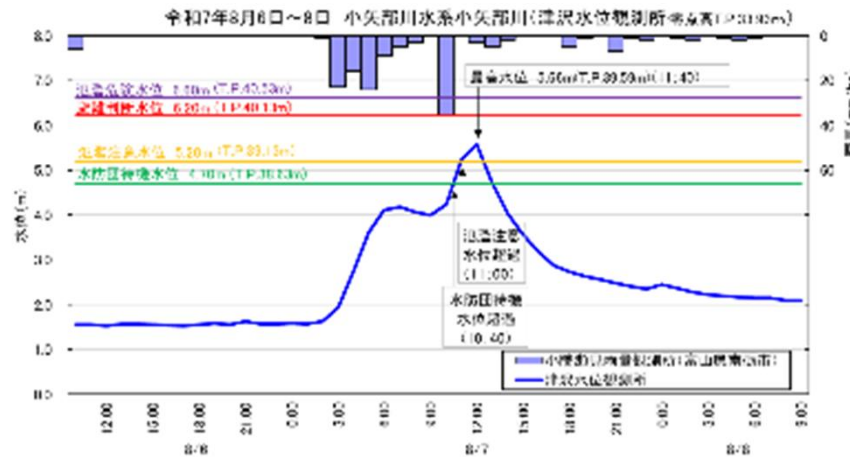
○令和7年8月出水では、これまで行ってきた引堤、河道掘削事業により、小矢部市津沢地区(34.2k付近)では、**約2.1mの水位低減効果**を発揮。

○引堤、河道掘削事業がなかった場合、HWLを超過していたと想定され、いつ堤防が決壊してもおかしくない状況であった。

位置図



出水の状況(津沢水位観測所:33k付近)



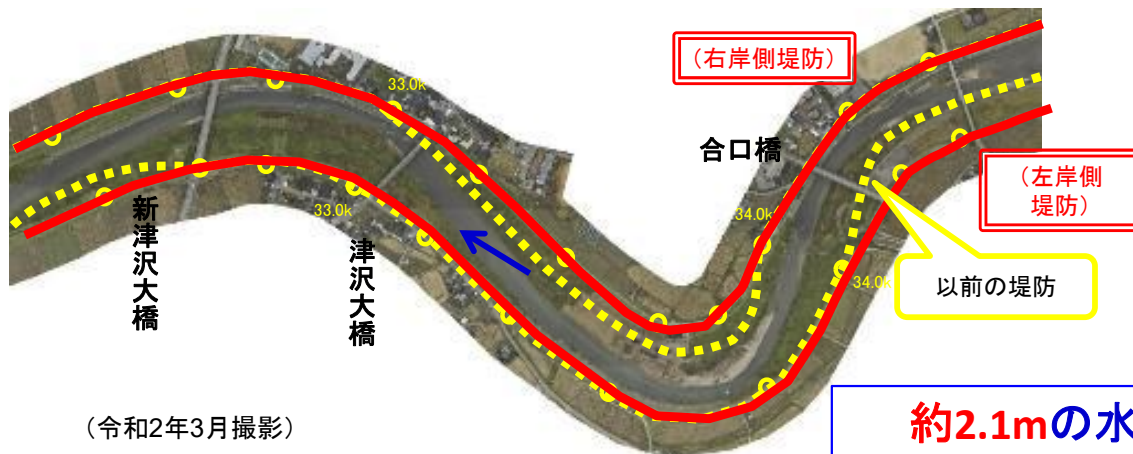
平常時 8/6 13:
00



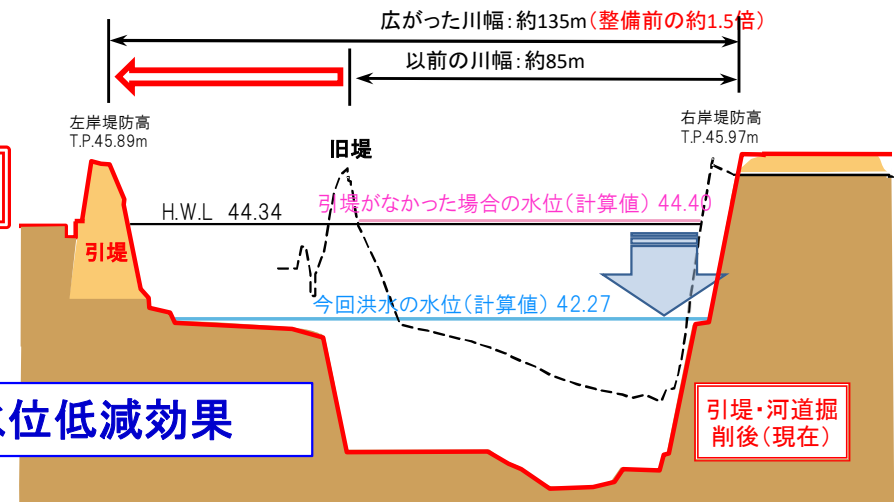
出水時 8/7 11:40



津沢地区 整備状況(引堤・河道掘削)



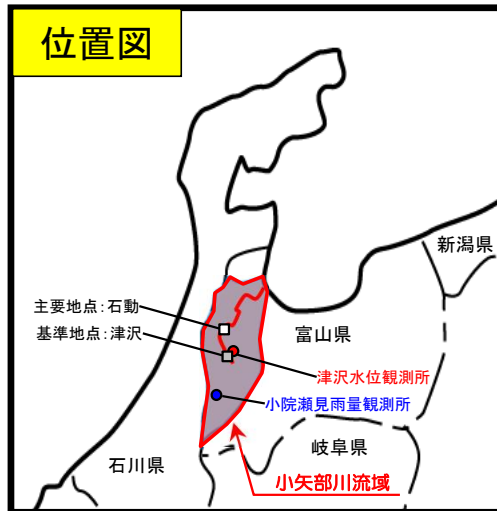
引堤・河道掘削の効果(34.2k付近)



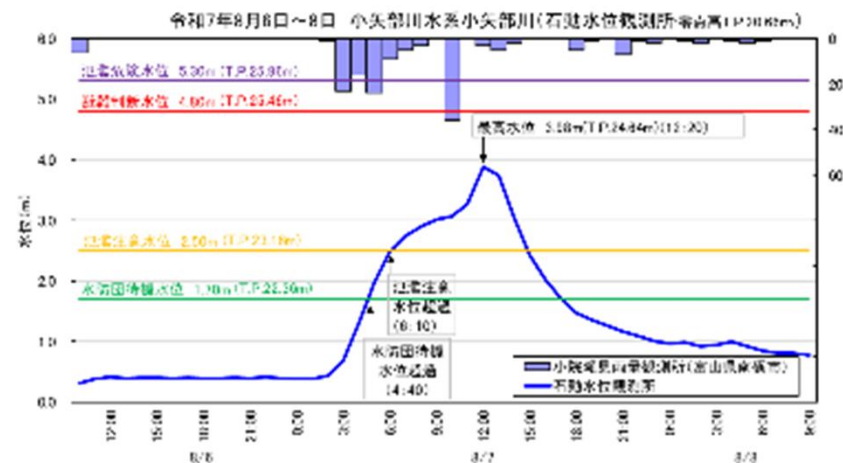
小矢部川 河川改修事業の効果 (石動地区引堤事業)

- 令和7年8月7日からの前線の影響により、富山県では記録的な大雨となり、アメダス砺波では、7日12時までの12時間で204ミリを観測し8月の平年1か月分を半日で超える降水量となった。また、その他の観測地点でも降水に関する観測値が統計開始以来の極値を更新した。
- 小矢部川では、洪水被害の防止・軽減を目的に昭和29年から昭和44年までに一連区間の引堤・河道掘削事業を完成させました。
- 令和7年8月出水では、これまで行ってきた引堤事業により、小矢部市石動地区(26.0k付近)では、**約50cmの水位低減効果**を発揮。

位置図



出水の状況(石動水位観測所:25k付近)



平常時 8/6 13:00

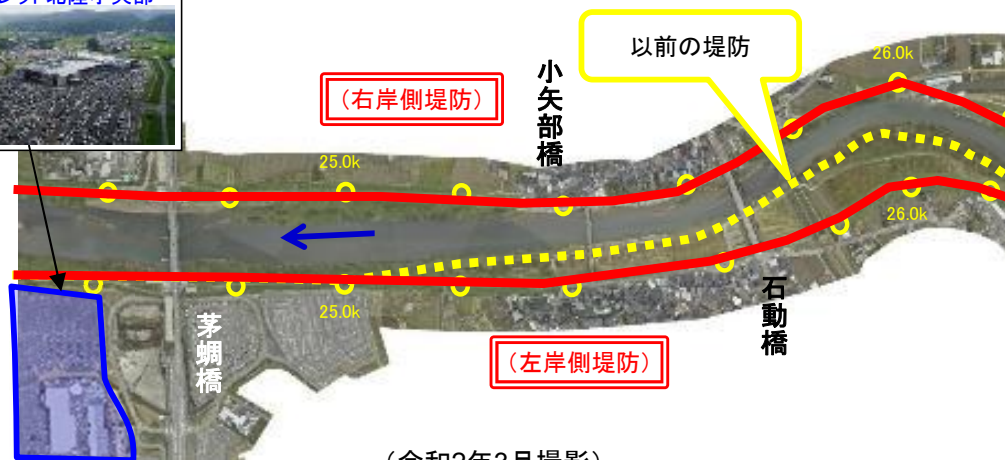


出水時 8/7 12:20



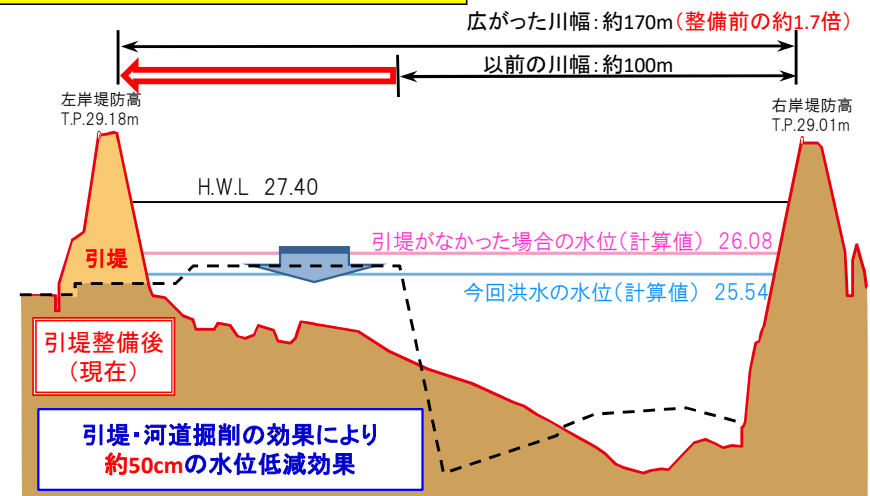
石動地区 整備状況(引堤・河道掘削)

三井アウトレット北陸小矢部



(令和2年3月撮影)

引堤・河道掘削の効果(26.0k付近)



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。10

気候変動を踏まえた流域治水の推進

気候変動を踏まえた流域治水の推進

○気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化に適応していくため、流域のあらゆる関係者が協同して水災害を行う「流域治水」へ転換。

○施設整備には時間を要することになるが、その間でも、温暖化などにより洪水による被害が深刻化する恐れがあるため、河川整備を加速することに加え、本川下流のみならず、上流や支川など中小河川も含め流域全体で、国、都道府県、市町村、地元企業や住民などが協同して取り組む「流域治水」により治水対策を推進。

「流域治水」の施策のイメージ

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大

〔国・市・企業、住民〕

雨水貯留浸透施設の整備、
ため池等の治水利用

集水域

流水の貯留

〔国・県・市・利水者〕

治水ダムの建設・再生、
利水ダム等において貯留水を
事前に放流し洪水調節に活用

〔国・県・市〕

土地利用と一体となった遊水
機能の向上

河川区域

持続可能な河道の流下能力の 維持・向上

〔国・県・市〕

河床掘削、引堤、砂防堰堤、
雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす

〔国・県〕

「粘り強い堤防」を目指した
堤防強化等

②被害対象を減少させるための対策

リスクの低いエリアへ誘導／

住まい方の工夫

〔県・市・企業、住民〕

土地利用規制、誘導、移転促進、
不動産取引時の水害リスク情報提供、
金融による誘導の検討

浸水範囲を減らす

〔国・県・市〕

二線堤の整備、
自然堤防の保全

氾濫域

③被害の軽減、早期復旧・復興 のための対策

土地のリスク情報の充実

〔国・県〕

水害リスク情報の空白地帯解消、
多段型水害リスク情報を発信

避難体制を強化する

〔国・県・市〕

長期予測の技術開発、
リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化

〔企業、住民〕

工場や建築物の浸水対策、
BCPの策定

住まい方の工夫

〔企業、住民〕

不動産取引時の水害リスク情報
提供、金融商品を通じた浸水対
策の促進

被災自治体の支援体制充実

〔国・企業〕

官民連携によるTEC-FORCEの
体制強化

氾濫水を早く排除する

〔国・県・市等〕

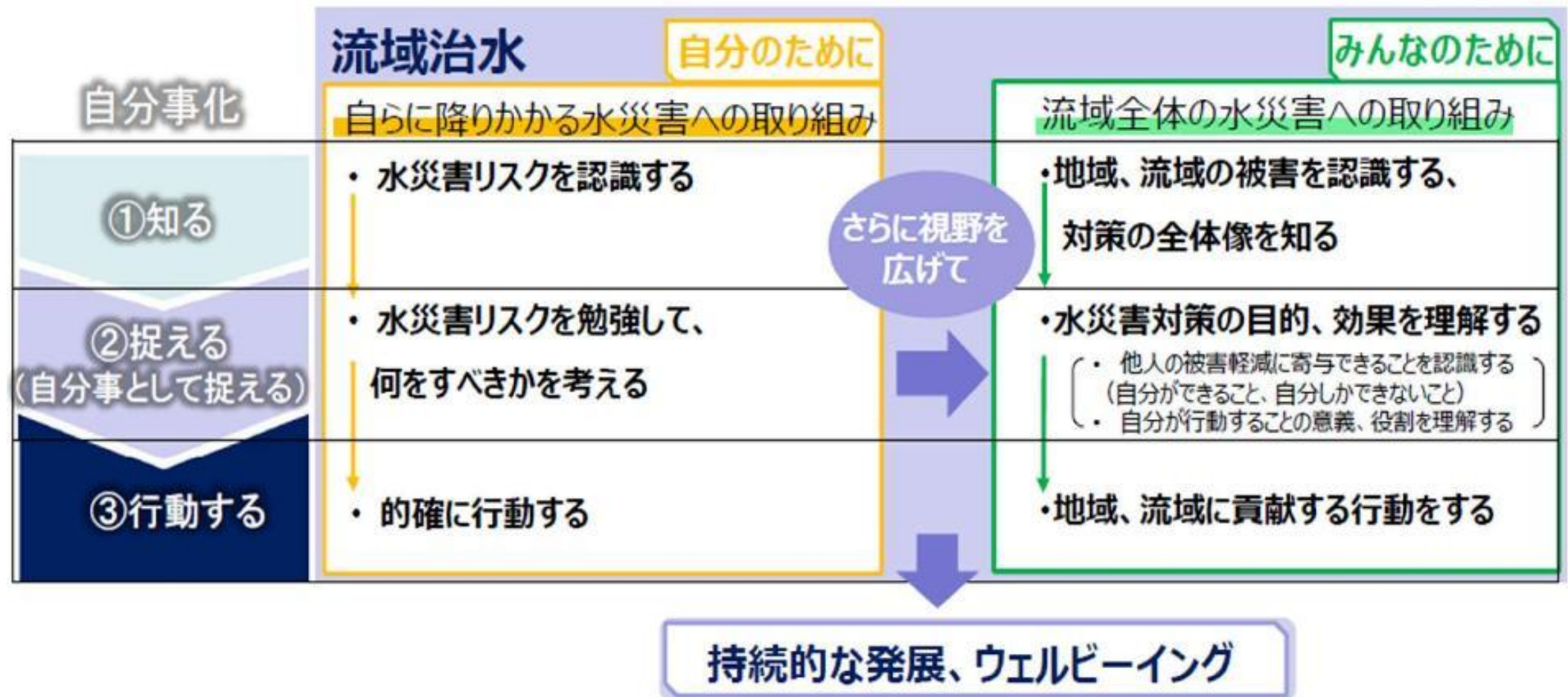
排水門等の整備、排水強化

12



水災害を自分化し総力を挙げて流域治水に取り組む（１）

○住民や企業などが自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え、主体的に行動することに加え、さらに視野を広げて、流域全体の被害や水災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させることで、流域治水の取り組みを推進する。



水災害を自分化し総力を挙げて流域治水に取り組む（2）

※社会がスローダウンすると自分事と感じる。
(計画連休、休業、道路の通行止めなど)

1. 背景（流域治水の推進）

by ALL の流域治水

2℃の気温上昇時、洪水ピーク流量は2割増(4℃上昇時4割増)。河川区域の対策だけでは対応できない。

流域のみんなで、自然、産業を含め文化として治水に取り組む。



◎持続的に開発しつつも社会的機能を維持しながら災害に備える二刀流方式

◎人と人、自然と人、自然と自然のつながり

◎流域を俯瞰した取り組み(山川海全部含めて流域治水)

気候変動緩和の取り組みも流域治水

2. 課題

水災害リスクの自分事化

住民や企業などが自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え主体的に行動する。

流域全体の水災害への取り組みへ

水災害から自身を守ることからさらに視野を広げて、地域、流域の被害や水災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させることで、流域治水の取り組みを推進する。

※流域治水に取り組む主体を増やす(自分のためにから、みんなのために)



流域治水を推進する上で、自分事と捉えることが課題

3. 流域治水に取り組む主体を増やすための取組方針

大局的には①知る→②捉える(自分事と捉える)→③行動の流れを作り、取り組みの幅を広げ、トップランナー育成や要件化・基準化等を通して流域にも視野を広げていく。

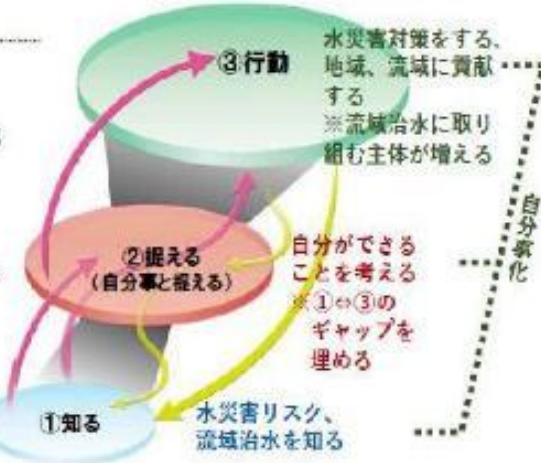
取り組みの例

・要件化・基準化

・トップランナーの育成
・流域治水への貢献
・ビジネスへの支援

・流域対策への支援
・取り組み、効果の見える化
・連携活動
・教育活動

・流域治水の広報
・リスク情報等の提供



意識の醸成を図り、国民運動、日本の文化に

日々の生活の中で水害、防災のことが意識され、全国的に水災害リスクの自分事化が図られ、その視野が流域に広がり、社会全体が防災減災の質を高めるとともに、持続的に発展していく

4. 施策を進めていく上での着眼点と具体策

◎ 具体施策

(1) 知っている人を増やすことと伝え方の工夫

- ◎ 気象条件を伝えるなど他人事化でできない状況を定着
- ◎ 取り組みを促す相手の特性に応じて伝え方を工夫
- ◎ インフラツーリズムとの連携など、知る機会を増やす
- ※ネガティブなお知らせに、楽しいことを伝える。
住民自らのモチベーション

地域 個人 企業・団体

- ◎ 流域治水口コマー、ポスター
- ◎ 流域治水の日、週間
- ◎ 河川空間の活用を通じた意識醸成
- ◎ SNS等での情報発信
- ◎ インフラツーリズムとの連携
- ◎ ダイナミックSABO
- ◎ はまツーリズム推進
- ◎ 危機管理水位計、傾斜カメラ、浸水センサー等の販売・開発両方

(2) 自分事化の機会創出と手段

- ◎ 防災教育(住民自ら記憶を伝える、行動を学ぶ)
- ◎ 水害伝承(記憶の風化を防ぎ教訓を伝える)
- ◎ 学べるコンテンツ(ウェブ、既存メディア活用)

地域 個人

- ◎ 防災教育の推進(既存施策)

地域 企業・団体

- ◎ 流域に貢献する事前活動への参加
- ◎ 流域治水オフィシャルサポーター制度
- ◎ 防災・減災ビジネスの推進(オープンデータ活用)

地域 企業・団体

- ◎ 補助金、税制優遇等の支援
- ◎ 防災関連ビジネスの推進、取り組みのアピール
- ◎ 社会を良くしたいという動機、SDGs

地域 企業・団体

(3) 自分事化を促す相手の把握と絞り込み(発信側と受け手側の例)

- ◎ キーパーソンのタイプ(盛り上げ、自然環境、研究開発、危機意識)+河川ごとの特徴
- ◎ リーダーの育成
- ◎ インフルエンサー活用

- ◎ 防災教育に取り組む子供と家族
- ◎ 高齢者、災害弱者、若年層
- ◎ リソースが不足している企業、建設分野他企業
- ◎ 地域のコミュニティ
- ◎ 金融関係機関

(4) 主体的な取り組みが進むための環境整備

地域 個人 企業・団体

- 1) 取り組みを実行する仕組みづくり
- ◎ さっかけは様々(河川の利用や生態系保全の取り組みから始めることも)
- ◎ 課題の把握、取組事例の共有と分析、人と人をつなぐ仕組みの構築
- 2) 社会のモードチェンジ
- ◎ ポジティブな情動、同調圧力も
- ◎ 国からの情報発信による環境整備から

- ◎ 共有プラットフォーム(全国流域治水MAP)

(5) 持続的に流域治水を推進

地域 個人 企業・団体

- ◎ トップランナーの育成
- ◎ 防災教育を通じて流域に視野を広げる
- ◎ 農業・農村地域での取り組み
- (水を貯めることに対する農家と水管理組織の合意形成、防災対策と農村コミュニティ機能の相互依存発展)
- ※各水系の流域治水プロジェクト等への反映とフォローアップ

- ◎ 表彰制度(流域治水大賞)
- ◎ 円滑な避難を支援する人材育成(ファシリテーター派遣の仕組み)
- ◎ 気候変動リスク開示における民間企業の取り組みの実践(TCFD)
- ◎ 防災教育に関する教材提供
- ◎ 水害伝承に関する情報(コンテンツ)の普及・拡大

流域治水オフィシャルサポーター制度について

<https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/supporter.html>

- 流域治水に取り組む企業等や流域治水の取り組みを支援する企業等を幅広く周知するとともに、流域治水に資する取り組みを促進するため、オフィシャルサポーター制度を令和5年度に創設。
- 流域治水の推進に取り組む企業等をオフィシャルサポーターとして認定し、その取り組みを国土交通省ウェブサイトなどで紹介するほか、企業の活動において、オフィシャルサポーターである旨を明記することが可能。
- 令和8年度流域治水オフィシャルサポーターとして全国193の企業・団体等を認定。

企業WEB
ページでの
周知活動



イベント時の
チラシ/
パネル展示



流域治水オフィシャルサポーターの活動例

令和7年度 認定企業・団体数：148

社内研修
/ 外部向け
セミナー開催



交流会
の
開催



▶ 取組発表や
ポスター展示を実施

流域治水オフィシャルサポーター制度について

○北陸地方整備局管内を主な活動地域とする流域治水オフィシャルサポーターとしては10の企業・団体が認定され、各種活動に取り組んでいる。

北陸地方整備局管内を主な活動地域としている流域治水オフィシャルサポーター認定企業・団体一覧

認定番号	企業・団体等	電話番号	主な取組 (1) 企業等のWeb ページ、SNS、広報誌、ポスター等への情報掲載 (2) 流域治水に関する広報資料の配布・掲示、アナウンス等 (3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介 (4) 貯留施設の設置など自らの流域治水に資する取組 (5) 流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組 (6) 自治体等との防災協定の締結、避難所としての場所の提供等 防災活動への積極的な参加 (7) その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組	取組内容（予定含む）	主な活動地域 80全国 81北海道 82東北 83関東 84北陸 85中部 86近畿 87中国 88四国 89九州 90沖縄
1	株式会社エコノス	0258-86-4850	(1) (2) (3) (5) (6) (7)	令和7年4月に流域治水ロゴマークを記載したシールとのぼり旗を作成予定。 令和7年7月に大河津分水にて流域を考えるイベントを実施予定。 令和7年9月に長岡市にて信濃川に関する親子講座の講師を予定。	84北陸
13	三井共同建設コンサルタント株式会社	03-3495-1321	(1)	引き続き、WEBページや当社発行のテクノロジーレポートにおいて、流域治水に関する情報を掲載。（約四半期毎）	82東北、83関東、 84北陸、85中部、 86近畿、87中国、 88四国、89九州、 90沖縄
25	株式会社 水倉組	0256-72-2371	(1) (2) (3)	7～10月のグリーン作戦時の資料配布、HPでの紹介、学会等での紹介	83関東、84北陸
66	株式会社かみえちご測地	025-520-8571	(1)	認定後すぐ～令和9年3月 流域治水ロゴマークとWebのQRコードを記載した社員名刺作成および配布	84北陸
95	一般社団法人北陸地域づくり協会	025-381-1160	(3) (6)	(3) 災害リスクを自分事化するため、河川や洪水、水害、流域治水など防災・減災に関する知識を学ぶ機会を提供する講演会等を6月、1月をメドに開催する。 (6) 防災業務の応援に関する国との協定に基づき、災害時の対応や平常時の研修等の防災エキスパート活動を通年で実施する。	84北陸
114	特定非営利活動法人 信濃川大河津資料館友の会	080-9876-3683	(1) (2)	講演会：総会講演会（5月）、友の会講演会（11月）、 河川文化講演会（12月） その他：HP、名刺、広報誌等へのロゴ掲載	84北陸
142	新潟工業用水組合	025-244-2521	(6)	①災害時避難場所の提供 ・転がしヤード等約1500m ² （仮設テントスペース等） ・事務所2F約87m ² （一時避難場所） ②自家発電機によるスマホ充電電源提供 ③工業用水提供（国交省と要協議）	84北陸
166	株式会社ミルコン	0776-52-8000	(1) (3)	・月刊誌コンクリート工学2024年1月号にプレキャスト雨水地下貯留施設の設計・製造・施工と題して流域治水対策製品について寄稿 ・流域治水に関連する業務に携わる社員名刺や送付メール差出人に流域治水ロゴマーク等を記載 ・建設技術フェア等に出席、流域治水に関する広報資料の配布・掲示 ・社員のお子さんたちが、保護者社員の働いている会社を実際に見学していただく企画「こども参観日」で流域治水対策製品の見学	84北陸、86近畿
177	藤村クレスト株式会社	0257-22-3144	(1) (3) (4)	(1) 田んぼダムの取組や田んぼダム用製品を社内外へ発信し周知する。 (3) 展示会やイベントで田んぼダム用製品の紹介や機能説明を行う。 (4) 田んぼダムの取組施設に製品を供給し普及を図る	80全国、84北陸
186	西日本旅客鉄道株式会社	06-6375-8917	(1) (2) (3) (4) (7)	・企業HP等における取り組み内容の掲載（2026年度中） ・イベント等における広報資料の配布、紹介（2026年度中） ・車両基地等での浸水対策の実施（継続実施） ・河川の氾濫可能性を予測する「河川氾濫可能性予測コンテンツ」の導入（継続実施） ・計画運休等を通じた、台風等の被害や帰宅困難者を減らす対策の実施（必要に応じて実施） ・留置車両（新幹線・保守用車）の浸水可能性を判断（必要に応じて実施）	84北陸、86近畿、 87中国、89九州 16

河川の危険を伝える情報（記者発表など）

メディアの特性を活かした情報発信の充実

○情報を発信する行政と情報を伝えるマスメディア、ネットメディアをはじめとする民間企業などが連携し、それぞれの有する特性を活かした対応や連携を行うことで、住民自らの行動に結びつく切迫感のある情報をタイムリーに、かつ真に情報を必要とする人へ届ける仕組みを構築していく。

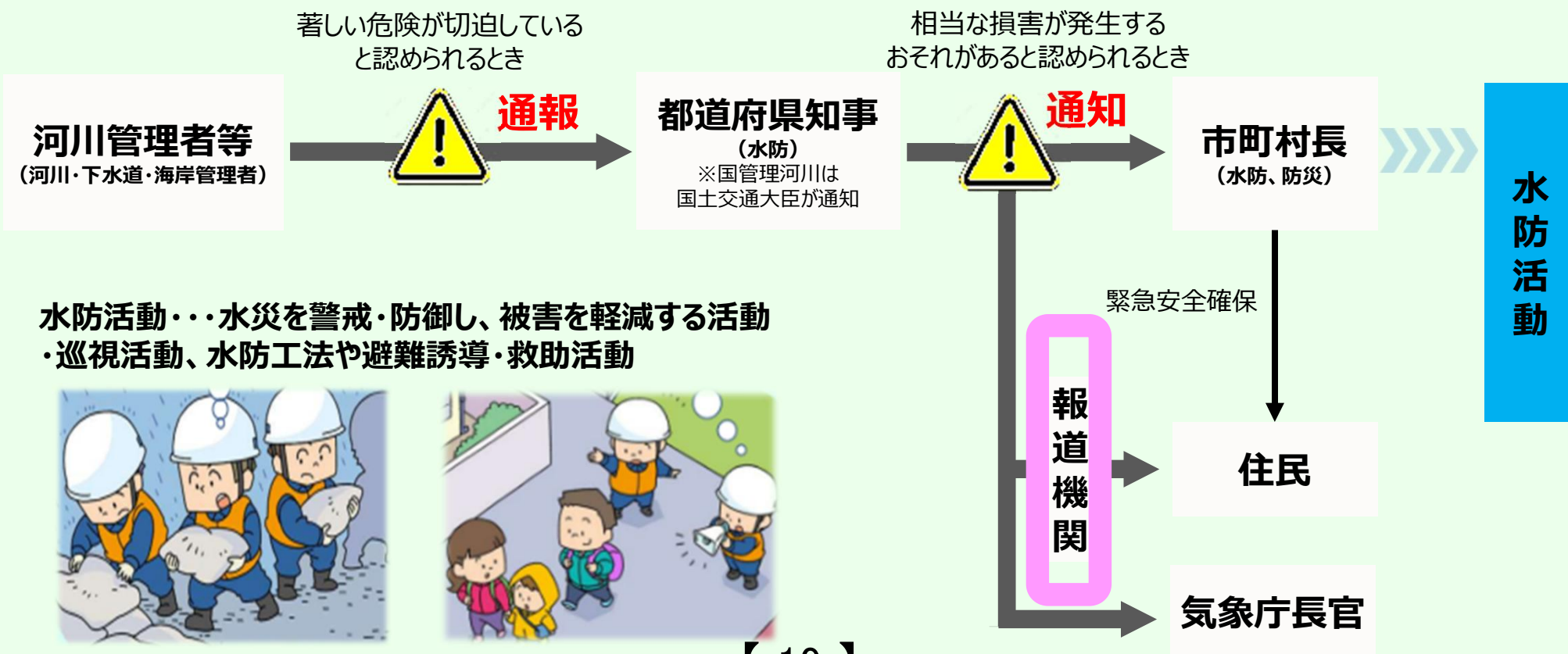


- 氾濫によって住民の生命に影響が及ぶ蓋然性が高くなる状況（警戒レベル5となる場合）においては、その状況の速やかな把握や迅速な身の安全を守る行動等の対応をとることが重要となる。
- 氾濫による著しい危険が切迫した状態にあることを、河川管理者等が水防事務を担う都道府県知事等にプッシュ型で通報し、通報を受けた都道府県知事が、水防関係者に通知を行うことで、市町村長等による迅速な緊急安全確保措置の指示やその他の的確な水防活動に繋げる。

※なお、通報を受けた都道府県知事が気象庁長官にも通知を行うことで、特別警報の発表の判断要素として活用される。

※浸水想定区域・・・住宅等が所在する区域において、洪水や高潮による氾濫等により浸水が想定される区域（市町村がハザードマップを作成することとなっている）

新たな通報制度の概要



河川の増水・氾濫の危険を伝える情報 警戒レベル相当とする新しい防災気象情報

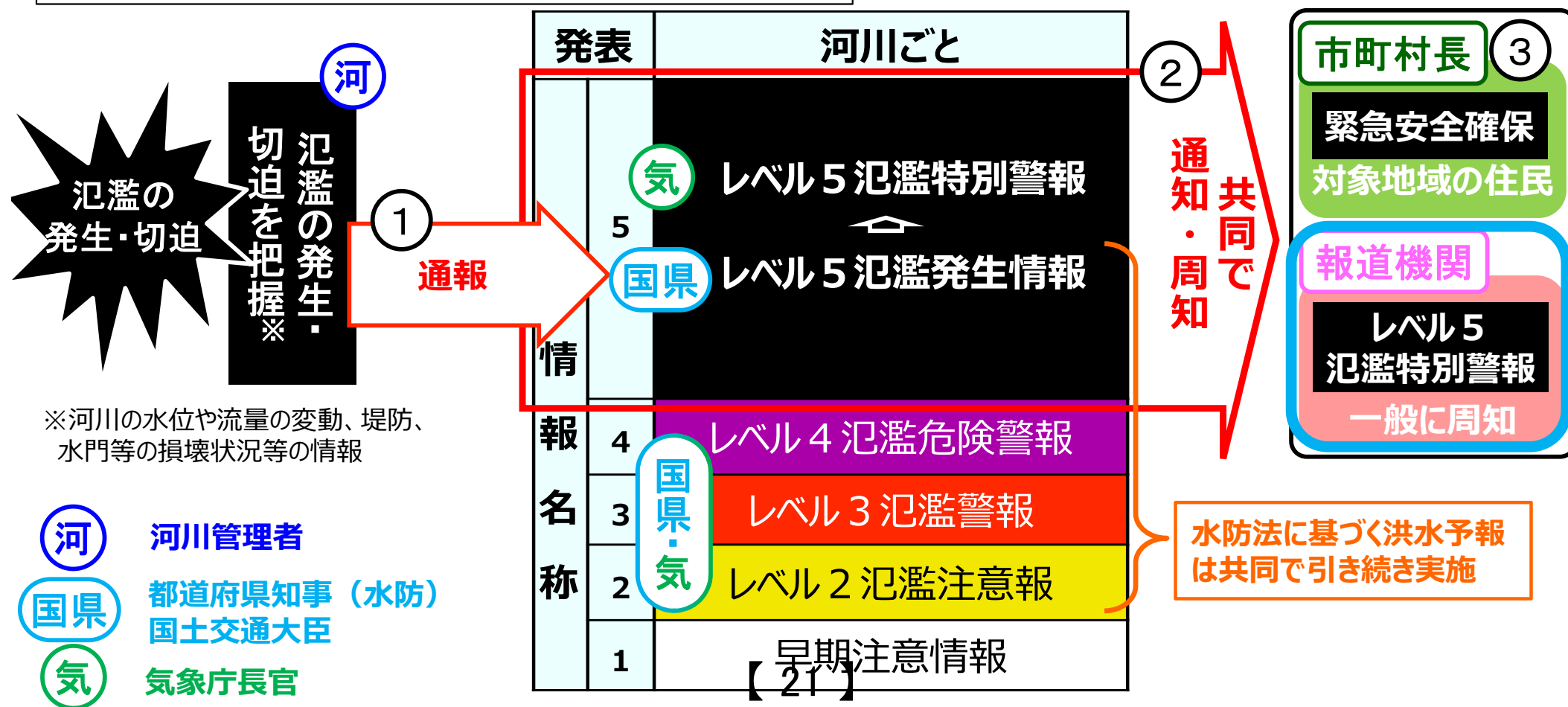
- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報 等）
- レベル5相当情報については、**氾濫特別警報を新たに運用するとともに、氾濫通報も活用して運用。**

水防法に基づく水位周知や氾濫通報を含めた新しい防災気象情報

	河川氾濫			大雨※4 低地の浸水や 洪水予報河川以外 の外水氾濫	土砂災害 急傾斜地の がけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる 浸水	(警戒レベルごとに) 住民がとるべき行動
	洪水予報河川	水位周知河川	その他 河川・下水道				
	河川ごと						
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 氾濫発生情報 ※3	レベル5 氾濫発生情報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに 安全確保！
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞							
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 氾濫危険情報	—	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から 全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 氾濫警戒情報	—	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早 めに避難、避難の 準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 氾濫注意情報	—	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、 避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報						災害への心構えを高める

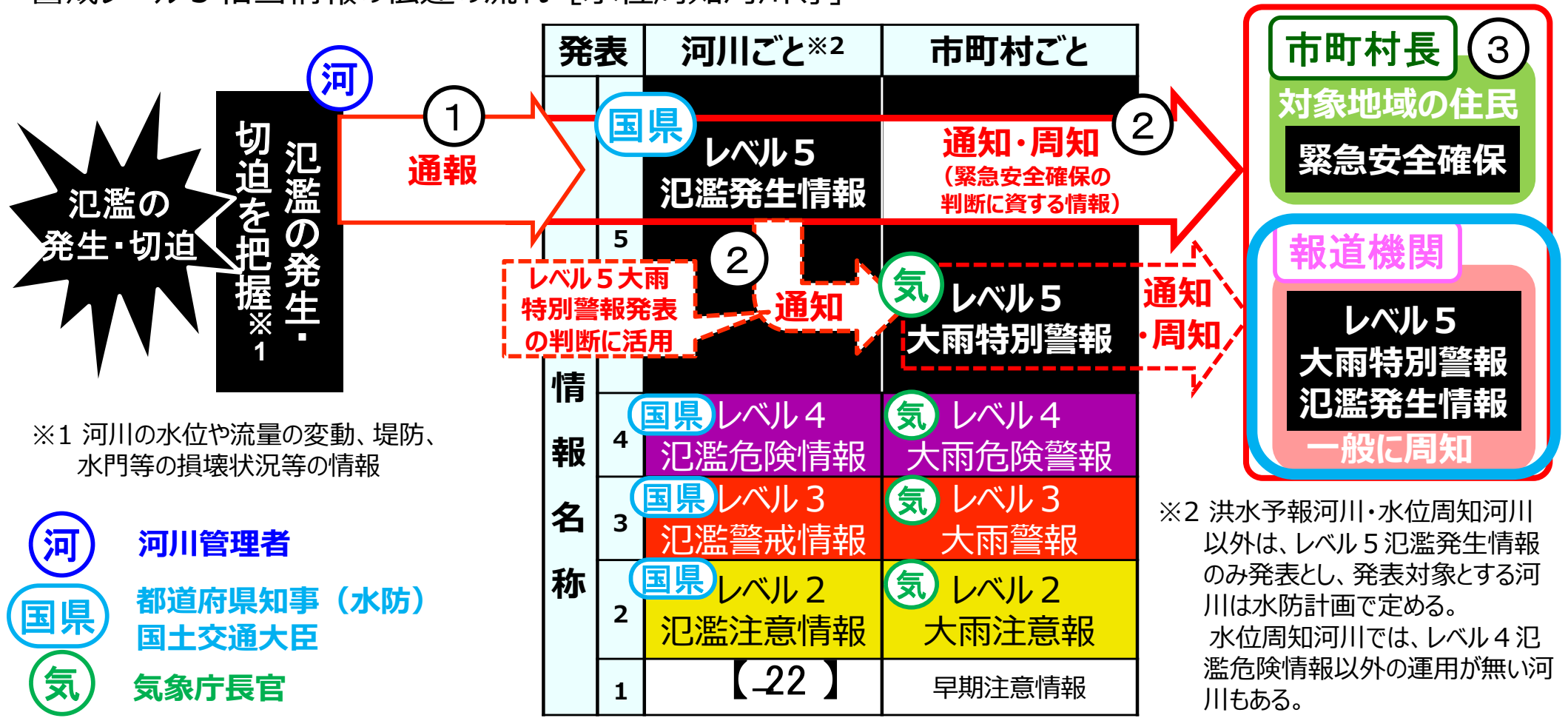
- ①洪水による氾濫の発生や氾濫が迫っていることを関係者に**プッシュ型で情報提供**するため、**河川管理者等**は、**氾濫による危険の切迫**を認める場合に都道府県知事へ**通報する制度を創設**
【水防法 新第24条の2第1項、新第25条第1項】
- ②**国土交通大臣又は都道府県知事**は、河川管理者からの通報に基づき、**レベル5 氾濫発生情報を関係機関へ通知**するほか、気象庁長官の求めに応じ、**洪水の特別警報の判断に必要な情報**（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等）**を提供**
【水防法 第13条の4、新第24条の2第2項、気象業務法 新第13条の2第6項、第7項、第8項】
- ③**市町村長**は、国土交通大臣又は都道府県知事、気象庁長官からの「レベル5 氾濫特別警報（レベル5 氾濫発生情報と共同で実施）」の通知を踏まえ、**対象地域の住民に対して緊急安全確保の発令を判断**

警戒レベル5相当情報の伝達の流れ [洪水予報河川]



- ①洪水による氾濫の発生や氾濫が迫っていることを関係者に**プッシュ型で情報提供**するため、**河川管理者等**は、**氾濫による危険の切迫**を認める場合に都道府県知事へ**通報する制度を創設** 【水防法 新第24条の2第1項、新第25条第1項】
- ②**国土交通大臣又は都道府県知事**は、河川管理者からの通報に基づき、**レベル5 氾濫発生情報**を関係機関へ**通知・周知**（気象庁が発表するレベル5 大雨特別警報の発表判断にも活用） 【水防法 第13条の4、新第24条の2第2項】
- ③**市町村長**は、国土交通大臣又は都道府県知事からの「レベル5 氾濫発生情報」の通知を踏まえ、**対象地域の住民に対して緊急安全確保の発令を判断**

警戒レベル5相当情報の伝達の流れ〔水位周知河川等〕



演習

じんづうがわ
神通川レベル2 氾濫注意報
(警戒レベル2 情報)

神 通 川 洪 水 予 報 第 5 号
令 和 08 年 05 月 15 日 11 時 30 分
とやまかせんこくどうじむしょ とやまほほうきしやうだい
富山河川国道事務所 富山地方気象台 共同発表

(見出し)

じんづうがわ
神通川では、当分の間、氾濫注意水位付近の水位が続く見込み

(主文)

【警戒レベル2】大沢野大橋基準観測所（富山市）受け持ち区間
神通川の大沢野大橋基準観測所（富山市）では、当分の間、「氾濫注意水位」付近の水位が続く見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意してください。

【警戒レベル2】神通大橋基準観測所（富山市）受け持ち区間
神通川の神通大橋基準観測所（富山市）では、当分の間、「氾濫注意水位」付近の水位が続く見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意してください。

(警戒レベル相当情報等早見表)

神通川レベル2 氾濫注意報 (警戒レベル2 情報)				
新着・更新		更新		
基準観測所		大沢野大橋		神通大橋
対象河川		神通川		神通川
新着・更新	警戒レベル () 相当	2		2
	水位又は流量	2		2
	現況	レベル2 水位超過		レベル2 水位超過
予測				
更新		富山市		2
		射水市		2

市区町村ごとの警戒レベル相当の数値は、同一洪水予報区間内の基準観測所の受け持ち区間ごとの警戒レベル相当情報に基づいて、それぞれの氾濫による浸水が想定される地区が含まれる市区町村に対して一律に表示しているものです。

警戒レベル相当早見表の見方について
[防災用語ウェブサイト：早見表]
<https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/pc/term?key=hayamihyo>

5	警戒レベル5 相当
4	警戒レベル4 相当
3	警戒レベル3 相当
2	警戒レベル2
	警戒レベル2 未満

(雨量)

現在、雨はやんでいます。

流域	15日 03時 00分～15日 11時 10分 までの流域平均雨量	15日 11時 10分～15日 14時 10分 までの流域平均雨量の見込み
神通川流域	180 ミリ	0 ミリ

問い合わせ先
水位関係：国土交通省 富山河川国道事務所 流域治水課 電話：076-443-4715
気象関係：気象庁 大気海洋部 予報課 電話：03-5422-1018

(水位または流量)

基準観測所	水位 (m)	15日 11:20現在	12:20予測	13:20予測	14:20予測	15:20予測	16:20予測	17:20予測
		5.97	-	-	-	-	-	-
警戒レベル2								
大沢野大橋 (富山市)	氾濫発生水位 7.70m							
	氾濫危険水位 6.60m							
	避難判断水位 6.10m	○						
	氾濫注意水位 5.10m ゼロ点高 E.L.=65.29m							

基準観測所	水位 (m)	15日 11:20現在	12:20予測	13:20予測	14:20予測	15:20予測	16:20予測	17:20予測
		6.42	-	-	-	-	-	-
警戒レベル2								
神通大橋 (富山市)	氾濫発生水位 9.98m							
	氾濫危険水位 8.00m							
	避難判断水位 7.50m	○						
	氾濫注意水位 5.00m ゼロ点高 E.L.=0.09m							

・ゼロ点高に関する解説

https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/kwb_apend/html/reference.html

(参考)

(受け持ち区間)

基準観測所	大沢野大橋 基準観測所	神通大橋 基準観測所	
	富山市 神通川	富山市 神通川	
受け持ち区間	左岸 富山市長川原から富山市有沢 右岸 富山市長走から富山市安野屋	左岸 富山市鶴島から富山市草島 右岸 富山市安野屋から富山市草島	

□雨の情報を知りたい方はこちら

今後の雨 (解析雨量・降水短時間予報)	https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/#zoom:8/lat:36.572222/lon:137.1852778/colordepth:normal/elements:slmcs&slmcs_fcst&rsrf
---------------------	---

□洪水予報文、川の水位を確認したい方はこちら

川の防災情報 洪水予報画面	https://www.river.go.jp/kawabou/pc/rw?rwtype=10&rwcd=8404000100
---------------	---

□河川の氾濫危険度を知りたい方はこちら

水害リスクライン	https://frl.river.go.jp/TopViewMain?header&areacd=84
----------	---

□氾濫の影響が想定される区域を知りたい方はこちら

浸水ナビ	https://suiboumap.gsi.go.jp/ShinsuiMap/Map//?x=137.1852778&y=36.5722222&z=13
------	---



今後の雨 (解析雨量・降水短時間予報)



川の防災情報 洪水予報画面



水害リスクライン



浸水ナビ

富山河川国道事務所 記者発表資料

令和7年8月7日
9:40現在
資料の配布をもって解禁

※速報であり、数値等は今後変わることがあります。

8月7日前線豪雨による出水状況について (第1報)

- ・富山河川国道事務所管内 小矢部川では、8月7日の前線豪雨により、さらに水位が上昇しています。
- ・小矢部川（長江水位観測所）では、「避難判断水位」を超え、「はん濫危険水位」に到達し氾濫の恐れがあります。
- ・今後の洪水情報に注意してください。

- 富山河川国道事務所の防災体制
4:40 風水害(河川)注意体制発令
5:30 風水害(河川)警戒体制発令
- 洪水予報発表状況
小矢部川 6:40 はん濫注意情報発表/ 8:40 はん濫警戒情報発表/ 9:40 はん濫危険情報発表
- 各河川の出水・被害状況
・水位状況は、別紙-1のとおり。
- 応急復旧状況
現在のところ情報はありません。
- 自治体の防災情報
現在のところ情報はありません。
- ホットライン
高岡市への情報提供 7:55 小矢部川(長江) 避難判断水位超過
射水市への情報提供 7:55 小矢部川(長江) 避難判断水位超過
小矢部市への情報提供 7:55 小矢部川(長江) 避難判断水位超過

高岡市への情報提供 9:25 小矢部川(長江) 氾濫危険水位超過
射水市への情報提供 9:27 小矢部川(長江) 氾濫危険水位超過
小矢部市への情報提供 9:26 小矢部川(長江) 氾濫危険水位超過

【問い合わせ先】
国土交通省 富山河川国道事務所 076-443-4701(代表)
災害広報官(事業対策官) 二川 哲

○各河川の水位状況

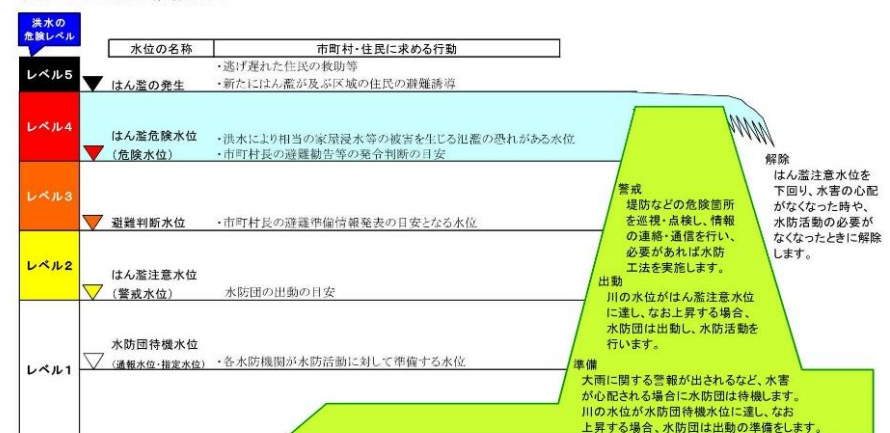
[9時40分現在]

河川名	観測所名 (住所)	水位				計画高水位	現在水位	備考
		水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位			
常願寺川	大川寺	4.20 m	5.10 m	5.24 m	6.61 m	9.82 m	2.56 m	↑
神通川	大沢野大橋	4.50 m	5.10 m	6.10 m	6.60 m	7.14 m	1.19 m	↑
	神通大橋	4.50 m	5.00 m	7.50 m	8.00 m	8.61 m	2.24 m	↑
井田川	杉原橋	1.50 m	2.20 m	2.70 m	3.20 m	5.15 m	0.48 m	↑
熊野川	熊野橋	2.00 m	2.60 m	3.30 m	3.90 m	4.41 m	1.80 m	↑
庄川	小牧	600 m ³ /秒	1,000 m ³ /秒	3,400 m ³ /秒	4,000 m ³ /秒	5,800 m ³ /秒	133 m ³ /秒	↑
	大門	5.00 m	5.50 m	7.40 m	7.70 m	9.81 m	4.31 m	↑
小矢部川	津沢	4.70 m	5.20 m	6.20 m	6.60 m	7.77 m	4.12 m	↑
	石動	1.70 m	2.50 m	4.80 m	5.30 m	5.80 m	3.05 m	↑
	長江	5.00 m	5.80 m	6.90 m	7.30 m	9.13 m	7.53 m	↑
渋江川	蓮沼	3.20 m	3.70 m	4.40 m	4.80 m	4.97 m	4.17 m	↑

【用語の解説】

水防団待機水位	水位が上昇し、水防団が水防活動に備えて待機する水位。
はん濫注意水位	「水防団待機水位」からさらに水位が上昇し、水防団が出動する目安の水位。身の周りの備えをすると共に、今後の洪水予報に注意してください。
避難判断水位	「はん濫注意水位」からさらに水位が上昇し、市町村が住民の避難準備情報発表の参考にする水位。市町村からの避難情報に注意してください
はん濫危険水位	「避難判断水位」からさらに水位が上昇し、はん濫が発生するおそれがあり、市町村が住民の避難勧告等の発令判断の目安となる水位。十分安全確保を図るとともに、市町村からの避難情報、河川周辺の状況に留意してください。
計画高水位	堤防の設計・整備などの基準となる水位で、計画上想定した降雨から算出された流量をダムなどの流量調節施設と組み合わせて各地点の計画流量を決定し、それに対する水位として決定したものです。

洪水時の適切な情報伝達



防災情報(川の情報)を入手する方法
川の防災情報
防災ネット富山
水害リスクライン

川の防災情報

川の防災情報 <https://www.river.go.jp/>

川の防災情報

発表されている全国の洪水の危険度（洪水予報等） 2025/04/23 12:20 現在

注意（黄色） 警戒（オレンジ） 危険（赤） 緊急（濃い赤）

情報を調べる

フリーワード検索

地点登録

地点1 地点2 地点3 地点4 地点を登録

地図から探す

市町村から探す

「気象 × 水害・土砂災害」情報マルチモニタ

気象予報 河川水位 河川カメラ レーダ雨量

今の状況を調べる

「川の防災情報」ウェブサイト
(<https://www.river.go.jp/>)

気象情報、水害・土砂災害
情報および災害発生情報等
をパソコンやスマートフォン
で閲覧可能

任意の地点を登録
自宅周辺などローカルな情報

地図から探す
レーダ雨量、河川水位、カメラ映像、ダム情報等を地図上に表示

情報を並べてみる

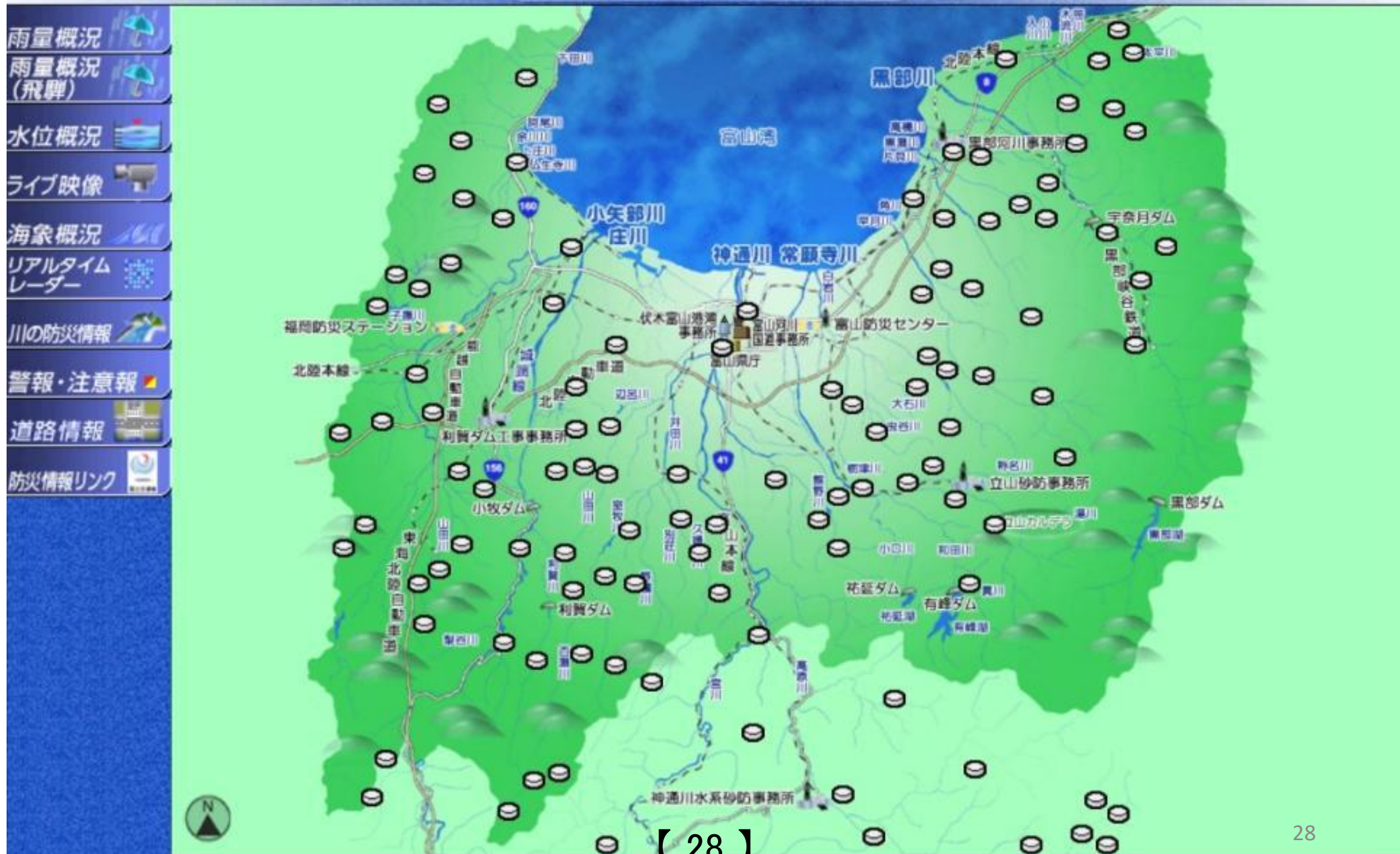
川の防災情報

The screenshot shows the '川の防災情報' (River Disaster Information) website. The '北陸' (Hokuriku) region is selected in the top navigation bar. The main content area features several panels:

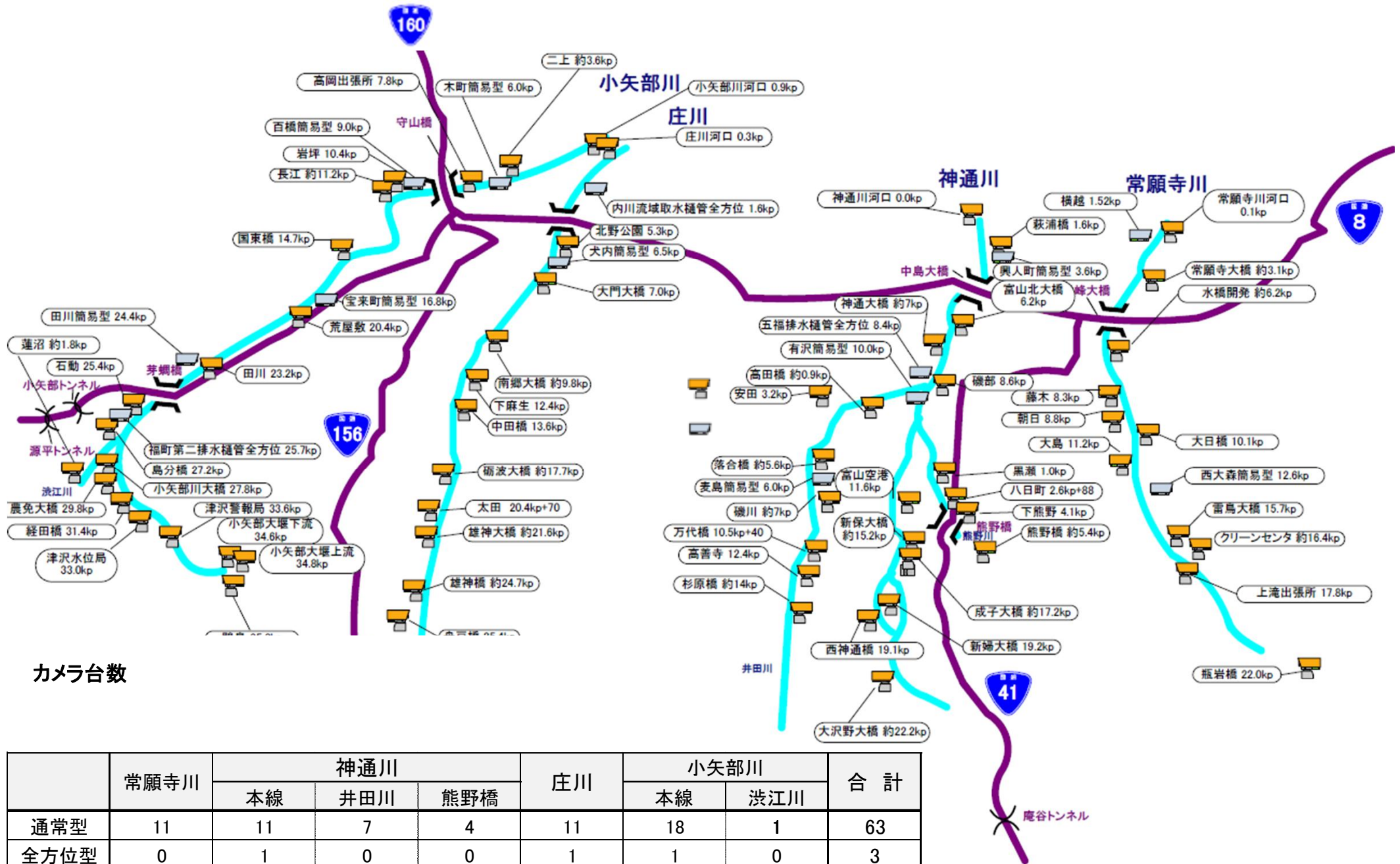
- 避難情報 (Evacuation Information):** A panel with a yellow border containing the text '避難情報' and 'アラートの情報をもとに自治体発令状況一覧、詳細' (List and details of evacuation orders issued by local governments based on alert information).
- 浸水の危険性が高まっている河川 (Rivers with increasing flood risk):** A panel showing a map of rivers at risk of flooding.
- レーダ雨量 (XRAIN) (Radar Rainfall):** A panel displaying a radar map of precipitation.
- 気象情報・注意報、土砂災害警戒情報 (Weather Information, Warnings, Landslide Disaster Watch Information):** A panel showing a map of Japan with areas under watch for landslides and floods.
- 河川カメラ (River Camera):** A panel showing a live video feed of a river.
- 川の水位情報 (River Water Level Information):** A panel showing a map of river water levels.
- 洪水予報、水位到達情報 (Flood Forecast, Water Level Arrival Information):** A panel showing a map of flood forecasts.
- ダム放流通知 (Dam Release Notification):** A panel showing a map of dam release notifications.
- 洪水キキクル (危険度分布) (Flood Kickuru (Risk Distribution)):** A panel showing a map of flood risk distribution.
- 土砂キキクル (危険度分布) (Landslide Kickuru (Risk Distribution)):** A panel showing a map of landslide risk distribution.
- 水害リスクライン (Water Disaster Risk Line):** A panel showing a map of water disaster risk lines.

川の防災情報（防災ネット富山より入ることでもある）

連續雨量概況



河川監視用ＣＣＴＶカメラ配置図（直轄河川）（ソフト対策）



	常願寺川	神通川			庄川	小矢部川		合 計
		本線	井田川	熊野橋		本線	渋江川	
通常型	11	11	7	4	11	18	1	63
全方位型	0	1	0	0	1	1	0	3
簡易型	2	2	1	0	1	【429】 23	0	10
合 計	13	14	8	4	13	23	1	76

「川の防災情報」での予測水位情報の提供

- 「川の防災情報」ウェブサイトは、令和3年3月から、地図画面のGIS化や地点登録機能などを追加し、情報提供の充実を進めている。
- 指定河川洪水予報で発表された6時間先の予測水位についても、「川の防災情報」ウェブサイトにおいて水位グラフで確認が可能。



「川の防災情報」から水位情報を検索

国土交通省
川の防災情報

→ ENGLISH 国土交通省

情報の探し方を選ぶ

サイト内検索

フリー検索 市町村名から検索 河川名から検索 観測所名から検索

検索したいキーワードを入力してください(最大3...)

検索

自宅等のリスクを調べる

登録した地点の状況を確認できます。

地点1 地点2 地点3

地図から探す

日本地図を拡大し、見たい地域を選択できます。

①地図から探す

市町村から探す

市町村内の各種情報をまとめて確認できます。

並べて見る

気象や水害・土砂災害に関する今の情報を確認できます。(情報マルチモニタ)

川の防災情報

2021/04/17 17:38

②日本地図を拡大



②水位観測所を確認
例) 善願水位観測所



阿賀野川
早出川
新潟県五泉市内

表示情報確認

洪水予報等 ダム決壊通知

表示範囲内に発表情報はありません

基準値超過観測所一覧

水位観測 雨量 水位

表示範囲内に基準値を超過している観測所はありません

「川の防災情報」から水位情報を検索



最新の情報を知る

洪水予報等



川の水位の状況や今後の見込みを伝える洪水予報。川の水位の状況を伝える水位到達情報。

洪水予報等を見る

避難情報



市町村が発表する避難情報。関係避難所の情報。

避難情報を見る

ダム放流通知



ダムの放流に関するお知らせ。

ダム放流通知を見る

ライブカメラ画像



現在の河川の状況を撮影したライブカメラ画像。

ライブカメラ画像を見る

レーダ雨量(XRAIN)



レーダ雨量計で観測した雨量情報。

レーダ雨量を見る

調査情報を知る

観測所等の情報



全国の観測所の水位や画像、ダムの状況を表示。

観測所等の情報を見る

雨量観測所



全国の観測所で計測された降水量、及び降水量の推移。

雨量観測所を見る

水質・水温



全国の観測所における水質や水温。

水質・水温を見る

積雪・潮位



全国の観測所における積雪深、海岸の潮位。

積雪・潮位を見る

水文水質データベース



過去の観測雨量、水位、水害のランキングなどを表示。

水文水質データベースを見る

川の防災情報

災害に備える

水害 リスクライン



洪水の危険度の高まりを、地図上で標高200mごと、向岸別に示した情報。

[水害リスクラインを見る](#)

洪水浸水 想定区域図



大洪水で浸水するおそれがある区域。

[洪水浸水想定区域図を見る](#)

役立つ防災関連サイト集

防災用語 ウェブサイト

水害や土砂災害に関する防災用語の意味や求められる行動、伝える際の留意点等。

[防災用語ウェブサイトへ](#)

川の水位情報

(気候庁環境水位観測河川協議会)

全国の気候監視型水位計と河川カメラ

[川の水位情報へ](#)

浸水ナビ

(国土地理院)

浸水想定区域の詳細な情報

[浸水ナビへ](#)

ハザードマップ ポータルサイト

(国土地理院)

全国の自治体のハザードマップ

[ハザードマップポータルへ](#)

防災情報

(気象庁)

都道府県・市町村ごとの防災情報

[防災情報へ](#)

河川環境 データベース

(国土技術政策総合研究所)

全国の河川・ダム等の生物調査結果

[河川環境データベースへ](#)

災害・防災情報

(国土交通省)

災害情報、災害への取組を提供

[災害・防災情報へ](#)

災害情報

(消防庁)

所管する災害の情報を提供

[災害情報へ](#)

都道府県の河川情報

各都道府県の河川情報へのリンク

[都道府県の河川情報へ](#)

統合災害情報システム DiMAPS

(国土交通省)

いち早く収集した現場の災害情報、被害情報を地図上に表示するシステムを提供

[統合災害情報システムへ](#)

川の防災情報の利用方法（富山県内河川の水位状況把握）

川の防災情報 <https://www.river.go.jp>

川の防災情報

検索



発表されている全国の洪水の危険度（洪水予報等） 2025年03月29日17:10更新

氾濫発生情報発表（警戒レベル5相当）	発表情報はありません
氾濫危険情報発表（警戒レベル4相当）	発表情報はありません
氾濫警戒情報発表（警戒レベル3相当）	発表情報はありません
氾濫注意情報発表（警戒レベル2相当）	発表情報はありません

※発表されている報道内容をクリックすることで対応する報道内容の発表情報に移動します。
※同じ報道内容内に複数の情報が発表されている場合は、最も高い警戒レベルの情報に基づき表示しています。

①「川の防災情報」と検索後、
ホーム画面において「市町村から探す」
で県名、市町村名を選択して「確認する」
をクリック

情報を探す

フリーワード検索 モーブードは最大3文字の入力できます

検索する

地点登録

自宅や勤め先など、よく見る地点を最大5箇所まで登録して、警戒情報や浸水想定などのリスクを簡単に確認することができます。

地点を登録

地図から探す

エリア地図を見る
見たいエリアを
クリックしてください。



日本地図を拡大し、見たい地域を調べるできます。
左の地図から見たい地域をクリックするか、下のボ
タンから全国地図を見ることができます。

全国地図を見る

市町村から探す

市町村内の各種情報をまとめて確認できます。
都道府県を選択して、市町村を選んで「確認する」のボタンを押してください。※都道府県を選んだだけでも確認で
きます。

都道府県を選ぶ

市町村を選ぶ

確認する

川の防災情報の利用方法（富山県内河川の水位状況把握）

② プルダウンから「富山県」を選択後、「観測所情報」を選択し「表示」をクリック

観測所名	河川名	水位(m)	基準水位(m)			所在地	管理者
			氾濫注意	避難判断	氾濫危険		
うなづき 宇奈月	くろべがわすいけい 黒部川水系 黒部川	191.25 →	--	--	--	とやまけんくろべしうなづきまちおとぎわ 富山県黒部市宇奈月町音澤	くろべがせんにむしよ 黒部河川事務所
あいもと 愛本	くろべがわすいけい 黒部川水系 黒部川	124.30 ↓	127.99	129.93	131.43	とやまけんくろべしうなづきまちあいもとひがしづめかんりんちない 富山県黒部市宇奈月町愛本橋爪東官林地内	くろべがせんにむしよ 黒部河川事務所
あいもと（かりゆう） 愛本（下流）	くろべがわすいけい 黒部川水系 黒部川	124.30 ↓	127.99	132.29	133.19	とやまけんくろべしうなづきまちあいもとひがしづめかんりんちない 富山県黒部市宇奈月町愛本橋爪東官林地内	くろべがせんにむしよ 黒部河川事務所
やたそつ 弥太蔵	くろべがわすいけい 黒部川水系 弥太蔵谷	0.18 →	--	--	--	とやまけんくろべしうなづきまちおとぎわ 富山県黒部市宇奈月町音澤	くろべがせんにむしよ 黒部河川事務所
くろなび 黒埜	くろべがわすいけい 黒部川水系 黒埜川	0.46 →	--	--	--	とやまけんくろべしうなづきくろべおおくやまこくゆうりん 富山県黒部市宇奈月黒部奥山国有林	くろべがせんにむしよ 黒部河川事務所
こくろべいちごう 小黒部1号	くろべがわすいけい 黒部川水系 小黒部谷	隠蔽	--	--	--	とやまけんくろべしうなづきくろべおおくやまこくゆうりん 富山県黒部市宇奈月黒部奥山国有林	くろべがせんにむしよ 黒部河川事務所
はばだにかりゆう 祖母谷下流	くろべがわすいけい 黒部川水系 祖母谷	0.23 ↓	--	--	--	とやまけんくろべしうなづきくろべおおくやまこくゆうりん 富山県黒部市宇奈月黒部奥山国有林	くろべがせんにむしよ 黒部河川事務所
おみ 小見	じょうがんにがわすいけい 常盤寺川水系 常盤寺川	0.06 →	--	--	--	とやまけんおみ 富山県富山市小見	たてやまきほうじむしよ 立山御前事務所
かめがわ 瓶岩	じょうがんにがわすいけい 常盤寺川水系 常盤寺川	2.08 →	--	--	--	とやまけんかめがわ 富山県中新川郡立山町横江	とやまかせんこくどうじむしよ 富山河川国道事務所
だいせんじ 大川寺	じょうがんにがわすいけい 常盤寺川水系 常盤寺川	0.72 →	5.10	5.24	6.61	とやまけんおみおおくやまこくゆうりん 富山県富山市大山上野	とやまかせんこくどうじむしよ 富山河川国道事務所
じょうがんにがわ 常盤寺橋	じょうがんにがわすいけい 常盤寺川水系 常盤寺川	1.51 →	--	--	--	とやまけんおみおおくやまこくゆうりん 富山県富山市水橋市田袋	とやまかせんこくどうじむしよ 富山河川国道事務所
おおさわのおかみ 大沢野大橋	じんづうがわすいけい 神通川水系 神通川	0.76 →	5.10	6.10	6.60	とやまけんおみおおくやまこくゆうりん 富山県富山市葛原	とやまかせんこくどうじむしよ 富山河川国道事務所
とやまこく 富山空港						とやまけん 富山県	
じんづうおおし 神通大橋						とやまかせんこくどうじむしよ 富山河川国道事務所	

**富山県内の各水位観測所のリアルタイム水位が確認可能です。
各観測所毎の基準水位も掲載されているため、まとめて確認・比較を行いたい際は、当該方法で確認願います。**

川の防災情報の利用方法（詳細な水位状況把握）

国土交通省
川の防災情報

富山県富山市

2023/08/09 19:05

Twitterボタン機能の一時停止について

市
県
地方
全国

神通大橋水位観測所の
水位を確認するために、
赤枠内の「」を選択。
: 水位観測所
: CCTVカメラ

東富山駅
山口駅
富山駅
稲佐町駅
不二越駅
富山地方駅
越中花巻駅
朝日町駅
小杉駅

凡例
モバイルモード
表示切替

観測所検索
操作説明

観測所検索
観測所一覧
登録地点
レーダー雨量
洪水想定
表示設定

地図中の観測所一覧

水位観測
水位計
カメラ
ダム
雨量
海岸
積雪
水質

市町村別
河川別

富山県 水位観測中

一覧情報へ

【凡例】水位観測

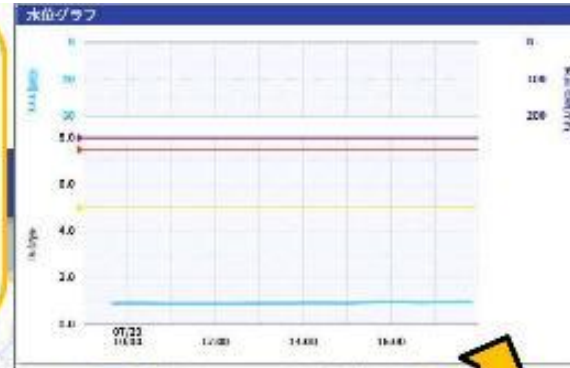
-  氾濫危険水位超過
-  避難判断水位超過
-  氾濫注意水位超過
-  水防団待機水位超過
-  平常
-  基準水位なし
-  欠測

川の防災情報の利用方法（詳細な水位状況把握）

③ 神通大橋水位観測所の水位を確認するために、赤枠内の「」を選択。

：水位観測所

：CCTVカメラ



観測所一覧

ID	名称	水位(m)	水位変動	水位観測時間	観測時刻
1311	神通大橋	3.74	↓	0.0	0.0
1312	神通川水系	3.75	→	0.0	0.0
1313	神通川	3.75	→	0.0	0.0
1314	神通川	3.75	→	0.0	0.0
1315	神通川	3.75	→	0.0	0.0
1316	神通川	3.75	→	0.0	0.0
1317	神通川	3.75	→	0.0	0.0



⑥ 画面右側「観測所情報」欄に水位状況が表示される。また、各タブを選択することで、「水位グラフ」や「過去の水位状況」を確認することが出来る！

川の防災情報の利用方法（河川の状況把握）

- 川の防災情報では、CCTVカメラの映像が確認可能！
河川の様子が気になる際は、当該システムから確認願います。
※ 河川増水時に川の様子を見に行くことは、危険なため絶対に止めて下さい！



富山河川国道事務所が提供する防災情報

富山河川国道事務所 X

河川や道路の防災情報を発信しています。

パソコン: https://twitter.com/mlit_toyama

スマホ・携帯電話: https://mobile.twitter.com/mlit_toyama

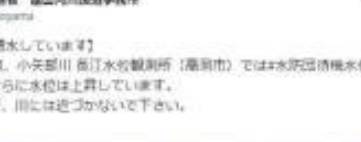
検索

公式アカウント: @mlit_toyama

※フォロー: 15,475 (R6.6.3時点)

国土交通省 富山河川国道事務所
@mlit_toyama

【小矢部川 増水しています】
20時20分時点、小矢部川 長江水位観測所(富山市)では#水防団待機水位を超えて、さらに水位は上昇しています。
危険ですので、川には近づかないで下さい。
river.go.jp



小矢部川水防 小矢部川 水深 11.2k

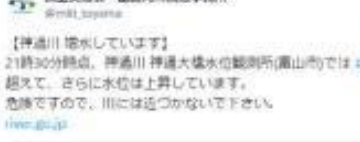
富山県富山市佐九野 長江

午後8:29 - 2024年5月23日 - 8,004 件の表示

👍 14 🗨 7 📌 1 🔄 0 📷 17 📖 28 📍 1

国土交通省 富山河川国道事務所
@mlit_toyama

【神通川 増水しています】
21時30分時点、神通川 神通大橋水位観測所(富山市)では#紅十字会水位を超えて、さらに水位は上昇しています。
危険ですので、川には近づかないで下さい。
river.go.jp



神通川水防 神通川 水深 7.0k

富山市駅見 神通大橋

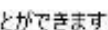
午後9:45 - 2024年5月23日 - 2,179 件の表示

👍 14 🗨 7 📌 1 🔄 0 📷 17 📖 28 📍 1

防災ネット富山
検索

富山県と国土交通省が光ケーブルで結ばれ、双方の持つ雨量や水位情報などを共有しており、双方の情報を同一画面に合成し県内の状況が一目で把握できます。

パソコン：<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/bousainet/kasen/>

とやまの洪水浸水想定区域 [検索](http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/) 

富山河川国道事務所HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

近年、各地で洪水による大規模な被害が発生していることを受け、国土交通省では「起こりうる最大規模の激しい雨による浸水被害の想定範囲」を順次公表しています。

浸水深さや浸水継続時間など、ご自宅や職場、学校の「水害リスク」を知ることができます。

富山河川国道事務所
検索

富山河川国道事務所HP
<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

国土交通省 北陸地方整備局

富山河川国道事務所

Toyama Office of River and National Highway

文字サイズの変更

小

中

大

背景色の変更

白

黒

青

Google 検索

Q

富山河川国道事務所について

事業概要

行方案内・連絡先

入札・契約情報(5月17日1件更新)

記者発表

富山河川国道事務所 X

富山河川国道事務所 YouTube

富山河川国道事務所 Instagram

北陸地方整備局管内LIVEカメラ

メディアライブラリー

富山県建設安全対策検討委員会

河川標識道路(北陸区画)ご意見募集中!

ホーム

かわの情報

みちの情報

各種情報

サイトマップ

リンク

緊急情報

【緊急情報】風水害(大雨)の注意喚起に移行しました。

ライブカメラ

管内の河川・道路の状況はこちら

河川

道路

富山県内・全国の防災情報

新着情報

NEW

みち

記者発表

2024/05/20

特定事業 旧道敷地内結果 (498.64 KB)

NEW

みち

記者発表

2024/05/29

国道41号の通行止め解除について (新着)

NEW

かわ

記者発表

2024/05/28

「橋長による水位・雨量観測所点検」の結果について (1007.69 KB)

NEW

かわ

記者発表

2024/05/28

子母川が荒瀬河川で水生生物を逃します (1.79 MB)

NEW

かわ

記者発表

2024/05/28

子母川が小笠原川で川の美観を逃します (551.62 KB)

お知らせ

公開

2024/05/17

入札公募募集のお知らせ(令和6年度河川利用設備保守点検作業)

公開

2024/04/29

入札公募募集のお知らせ(小浜市大塚町河川利用作業、美まほ河川の給水コントロール作品募集・表彰等作業)

公開

2024/04/16

入札公募募集のお知らせ(新設社会福祉施設建設工事(新田統計集落区))

みち

2024/04/01

越前等についての通知(県土(土地収用関係)を掲載しました)

公開

2024/03/26

入札公募募集のお知らせ(令和6年度富山河川国道事務所内からサーバ移行作業)

河川

浸水ナビ

とやまの洪水浸水想定区域図

防災ポータル

河川整備計画

防災教育ポータル

川のたまごセンター

水害リスクラインの利用方法（洪水の危険度レベル）

水害リスクライン <https://frl.river.go.jp/>

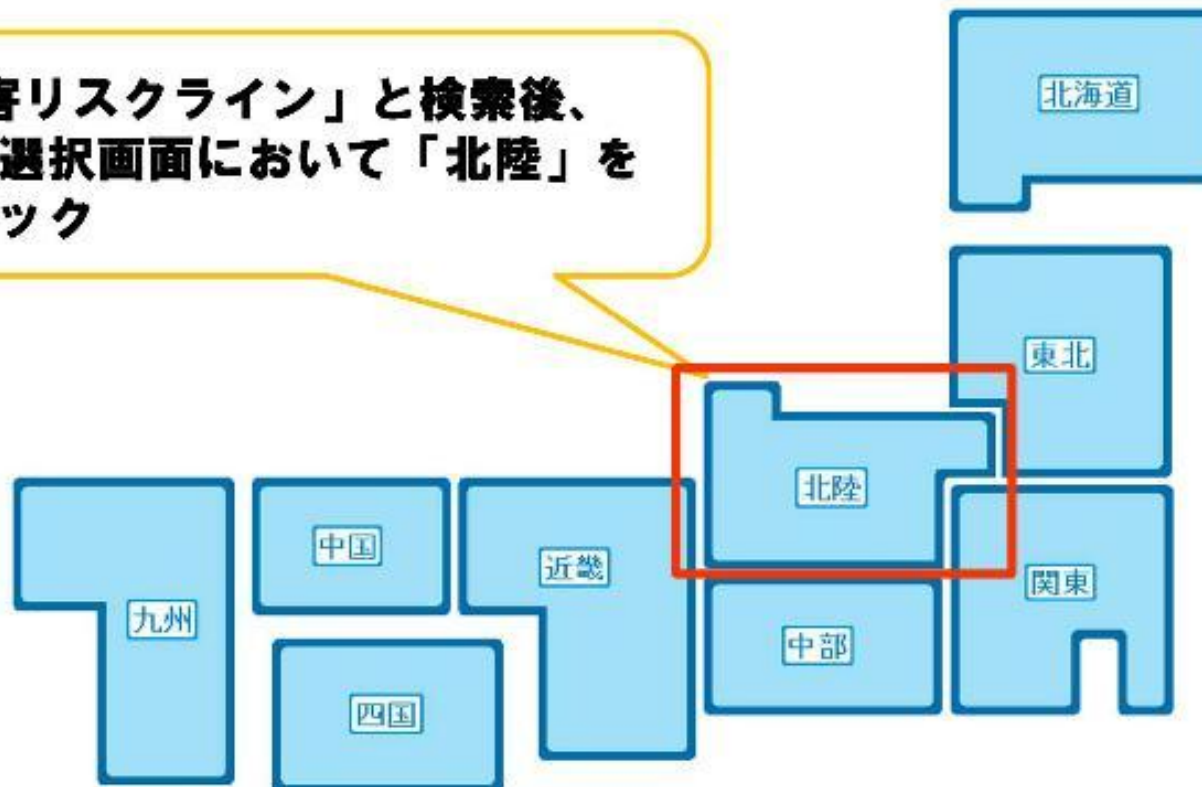
- 水害リスクラインでは**洪水の危険度レベル**を確認することが出来る！

水害リスクライン https://frl.river.go.jp/	水害リスクライン	検索	
--	----------	----	---

水害リスクライン

■ 地方選択画面

- ① 「水害リスクライン」と検索後、地方選択画面において「北陸」をクリック



ご利用にあたって

■「水害リスクライン」は、観測又は計算した河川水位と河床断面の測図データ等をもとに、区域ごとの洪水の危険性を示したものです。■本サイトは、国が管理する河川の水害リスクライン情報を提供するものです。■計算値により危険性を評価していることから、「水害リスクライン」が示す河川の状況は、実際の状況と異なる場合があります。また、通信状況等によりデータ更新に遅延が生じる場合があります。洪水時には、水位観測所の水位情報、指定河川洪水予警報、市町村からの避難情報等に応じて適切に対応して下さい。■本サイトはシステムの保守等を目的として、予告なく表示画面の変更、閲覧の中断、停止等の措置をとることがあります。ご了承ください。■国は、利用者がコンテンツを用いて行う一切の行為（コンテンツを複製・加工等した情報を利用することを含む。）について何ら責任を負うものではありません。■閲覧には、Firefox、Google Chrome、Internet Explorer（OSがWindows10の場合）を推奨しております。これら以外の閲覧環境では、コンテンツが表示されない、動作が重いといった不具合が生じる場合があります。

水害リスクラインの利用方法（洪水の危険度レベル）

水害リスクライン

地図

水系未選択

河川未選択

北陸

- 荒川水系
- 阿賀野川水系
- 信濃川水系
- 関川水系
- 姫川水系
- 黒部川水系
- 常願寺川水系
- 神通川水系
- 庄川水系
- 小矢部川水系
- 手取川水系
- 梯川水系

中部

- 狩野川水系

佐渡島 佐渡

信濃川 飯豊山 2105

新潟 長岡 糸井

上越

山梨 那須 山 2356 486

都立

島後

米子 鳥取 鳥取 1510 永山

兵庫 豊岡 舞鶴

京都 京都 大垣 岐阜 多治見 彦根 滋賀 四日市 津 大阪 豊後 豊前 大分 福岡 伊東

【 42 】

観測日時 ----/---/---

> 情報

選択解除

洪水規模 L1

透過度

距離標

危険度

洪水の危険度レベル

現時点

水系の危険距離一覧を表示

水位観測所

CCTV

行政界

流域界

② 「水系未選択」欄をクリックし、確認をしたい水系を選択する。（例として今回は神通川を選択）

③ 「>情報」タブをクリックし、赤枠内のプルダウンから「洪水の危険度レベル」を選択。（**6時間先**の危険度まで確認可能！）

水害リスクラインの利用方法（洪水の危険度レベル）



道路関係のお知らせとご協力のお願いについて

- 1) メディアの皆様へのお願い(道路編・夏)
- 2) 雨量規制区間(事前通行規制区間)について
- 3) メディアの方への情報提供のタイミング
- 4) 道路緊急ダイヤル #9910
- 5) 道路ふれあい月間
- 6) 情報提供している画像の使用について

梅雨明けし、これから短時間の強い雨や、台風の影響による大雨が予想されるため、以下の情報について、道路を利用される方へ呼びかけのご協力をお願いします。

① 雨量規制に関する情報

② 道路の異状を発見した場合の通報手段

→ 道路緊急ダイヤル「#9910」☎ … 24時間受付
LINEアプリ版も運用中 📱 … 画像や位置情報も投稿可能！

また、8月は「道路ふれあい月間」です。

各種イベントを予定しておりますので、道路愛護や適正な道路利用の呼びかけもお願いします。

2)雨量規制区間(事前通行規制区間)について

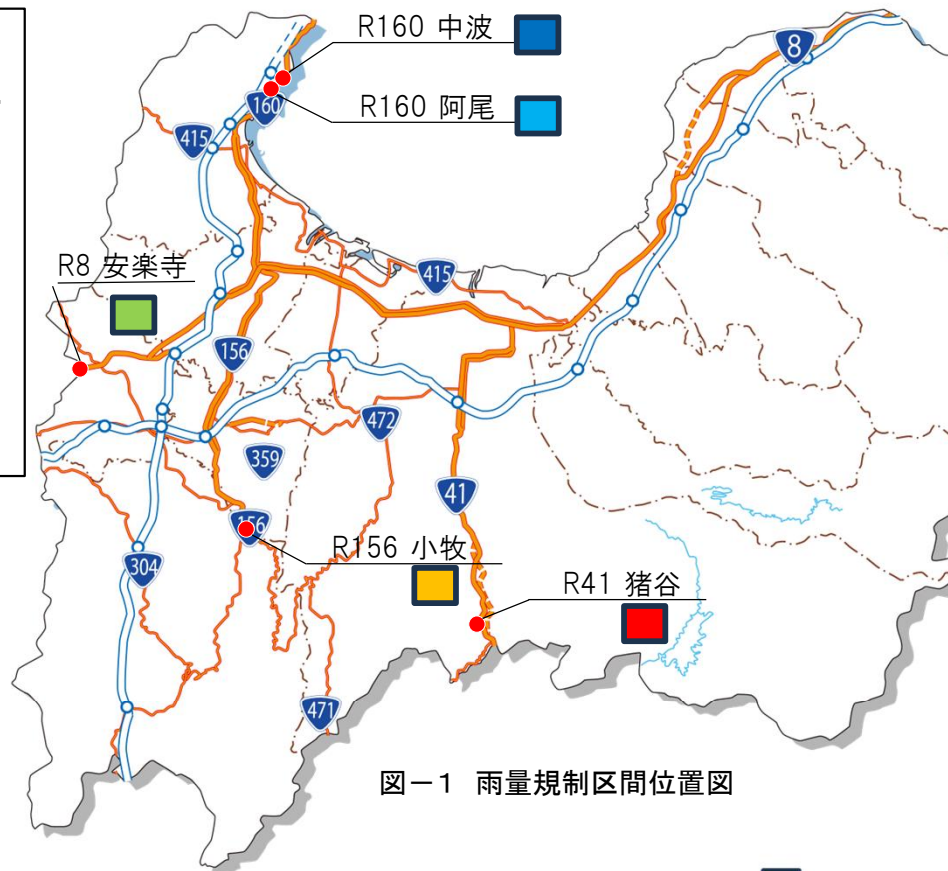
- 「事前通行規制区間」は、大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、過去の記録などを基にそれぞれ規制の基準等を定め、災害が発生する前に通行止などの規制を実施する区間。
- 富山河川国道事務所管内の事前通行規制区間は、4路線5区間、延長 13.7kmが該当。
- 雨量規制は、連続雨量の値のほか、土壌雨量指数(土の中の水分量)も踏まえ、総合的に判断し規制を実施。

表－1 事前通行規制区間

路線	名称	区間	延長	気象等基準値	危険内容	担当出張所
 国道8号	安楽寺	富山県小矢部市安楽寺～ 石川県河北郡津幡町九折	1.6 km	連続雨量 180mm (小矢部)	土砂崩落	高岡国道 維持出張所
 国道41号	猪谷	富山市猪谷～片掛	1.6 km	連続雨量 120mm (片掛) 雪崩発生が予想されるとき	落石等 雪崩	富山国道 維持出張所
 国道156号	小牧	砺波市庄川町小牧～金屋	2.5 km	連続雨量 150mm (小牧) 雪崩発生が予想されるとき	土砂崩落 落石等 雪崩	高岡国道 維持出張所
 国道160号	中波	氷見市中波～宇波	5.7 km	連続雨量 160mm (大境)	土砂崩落 落石等	能越国道 維持出張所
	阿尾	氷見市宇波～藪田	2.3 km	連続雨量 160mm (泊)		

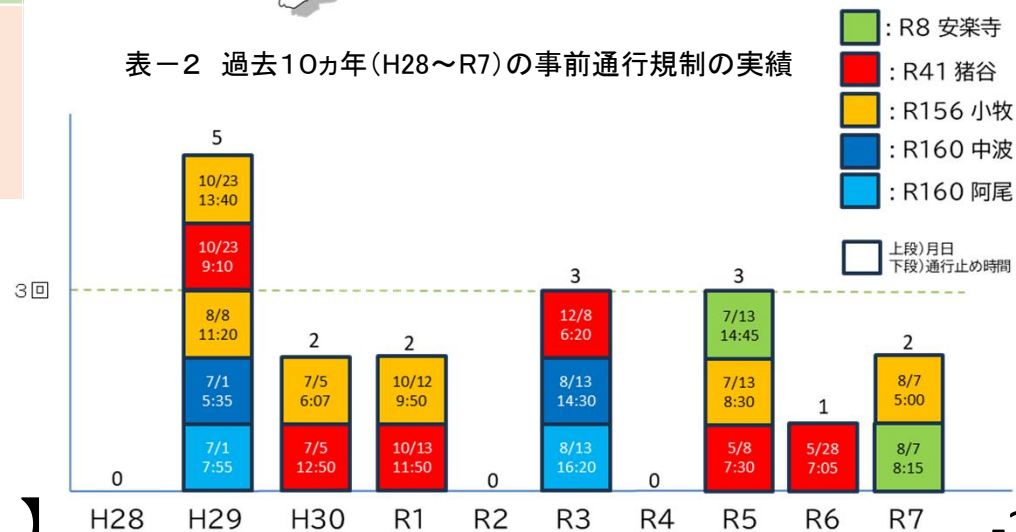


R7.8.7 国道8号「安楽寺」の規制状況



図－1 雨量規制区間位置図

表－2 過去10ヵ年(H28～R7)の事前通行規制の実績



3) メディアの方々への情報提供のタイミング

- 規制の可能性や規制の開始、解除などの各タイミングで道路情報表示板や公式「X」、記者発表で情報提供を行います。
- 記者発表を行った際は、ホームページにも掲載し、FAXでも情報提供します。

○規制前(規制の可能性がある場合)

- ・ 気象台から、大雨に関する情報があつた場合。
例) 大雨に関する気象情報発表。帰宅時間帯にかけて強い雨の予報。等
- ・ 雨量規制値の70%など、一定割合に達した場合。
例) 連続雨量 90^{ミリ}を観測。連続雨量 120^{ミリ}で通行止め。等

○規制開始

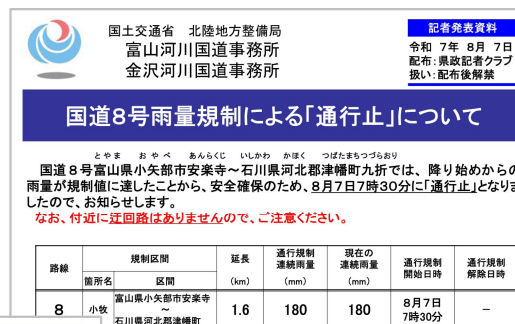
- ・ 連続雨量が雨量規制値に到達した場合や、土壌雨量指数等も踏まえ、通行止めを判断した場合。
例) 連続量180^{ミリ}に達したため通行止め。等

○規制中

- ・ 降雨の状況や、規制が継続中であること等の情報提供。
例) 雨は小降りになったが、通行止めを継続中。等

○規制解除

- ・ 降雨の停止や、パトロール等で安全が確認された場合 等。
例) 通行規制を解除しました。等



規制前の情報提供例(公式「X」)



規制中の情報提供例(公式「X」)

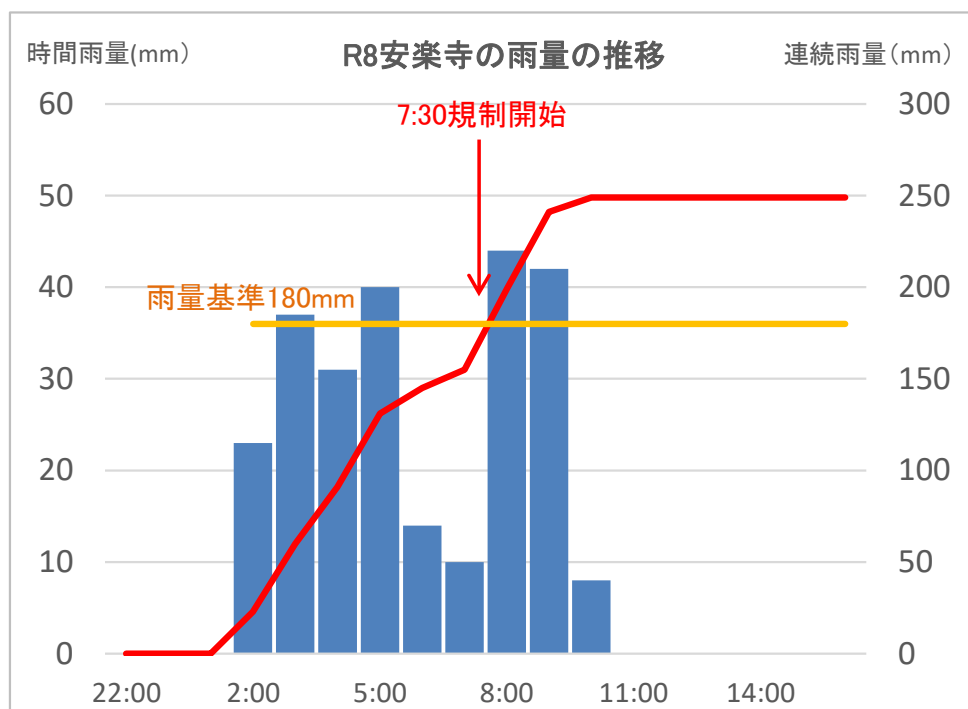


規制開始の情報提供 (記者発表)

規制解除の情報提供 (記者発表資料)

3)メディアの方々への情報提供のタイミング（例 R7.8.7 国道8号「安楽寺」）

- 令和7年8月7日未明からの雨により、7:30に国道8号安楽寺にて雨量規制を実施。
15:45に規制解除。
- この日は県西部で大雨となり、国道156号小牧でも雨量規制を実施。国道160号中波・藪田は通行止め予告までとなった。
- 大雨が予測された前日から、道路情報表示板や「X」、記者発表（HP）等で情報を発信。



日時	媒体	表題等	内容
8/6 16:56	富山地方気象台 大雨と雷及び突風に関する富山県気象情報第5号発表		
22:00	X	道路情報	管内の道路状況
8/7 1:10	X	道路情報	管内の道路状況
2:50	X	道路情報	管内の道路状況
3:50	X	道路情報	管内の道路状況
4:55	X	道路情報	大雨注意
5:40	X	予告	R8 通行止め可能性あり
7:30	R8安楽寺 通行止め開始		
7:30	記者発表	通行止め開始	R8安楽寺 通行止め開始
	X		
8:20	記者発表	予告	R160中波～藪田 通行止め予告
8:50	X		
9:30	記者発表	予告	R156小牧 通行止め予告
	X		
11:00	R156小牧 通行止め開始		
11:00	記者発表	通行止め開始	R156小牧 通行止め開始
	X		
	記者発表	道路情報	R160中波～藪田 可能性なし
13:30	X	通行止め継続	R8継続
15:45	R8安楽寺 通行止め解除		
15:45	記者発表	通行止め解除	R8安楽寺 通行止め解除
	X		
16:00	R156小牧 通行止め解除		
16:00	記者発表	通行止め解除	R156小牧 通行止め解除
	X		

4) 道路緊急ダイヤル #9910 について

- 道路の穴ぼこや落下物など、道路の異状を24時間受付☎
- 令和6年3月より、LINEアプリによる運用を開始し、写真や位置情報の投稿も可能に 📱



道路の異状を発見したら LINEで通報 #9910



路面の汚れ



落下物



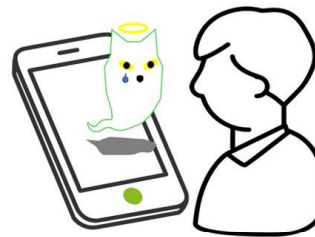
落石・土砂流入等



ガードレール・
標識等の損傷



路面の穴ぼこ・
段差



動物の死骸

友だち追加は
二次元コードから

- 事故防止のため、運転中の携帯電話の操作はお止めください。
- 引き続き電話による通報も受け付けています。
全国共通 #9910
(24時間受付・無料)
- 都道府県等が管理する道路について、夜間・土日・祝日は早急に対応できない場合があります。
- 道路以外の通報や、私道など私有地の通報は対象外です。
- 事故情報は、警察(110番)へ連絡してください。

■簡単5ステップで通報完了 (LINEトークから道路異状の状態・写真・位置を通報)



国土交通省 R6.3

5) 道路ふれあい月間の取り組み

- 国土交通省は毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路を利用する方々に道路とふれあい、道路の役割や重要性をあらためて認識していただくため、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発活動等を特に推進することとしています。
- 富山河川国道事務所では道路ふれあい月間の取り組みとして、8月とその前後の時期に以下の取り組みを予定しています

道路に関するパネル展



【内容】
道路に関する取り組みをパネルでわかりやすく紹介します(NEXCO・富山県・富山市も参加)。
【時期・場所】
8月3日(月)13:00～
8月21日(金)15:00
富山市役所1F

道路愛護活動の表彰



【内容】
道路愛護等に関して特に著しい功績のあった団体を表彰します。
【時期・場所】
8月下旬
富山河川国道事務所内

特殊車両の指導取締り



【内容】
道路の構造を保全し交通の危険を防止するため、特殊車両の指導取締りを実施します。
【時期・場所】
不定期で富山河川国道事務所の管理区間で実施

富山まつりでの除雪機械出展・試乗体験



【内容】
未来の建設業、特に除雪作業の担い手確保に向けて、除雪機械の展示・試乗体験を実施します。
【時期・場所】
9月27日(日)
※富山まつり開催日
県民会館前

6) 情報提供している画像の使用について

●富山河川国道事務所のホームページやXで情報提供している画像は、メディアの方々も使用可能です。

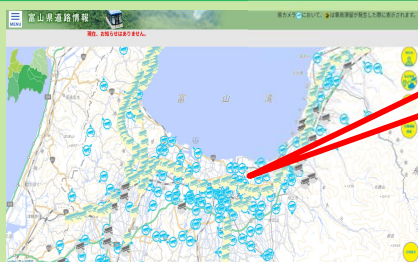
- ①使用するときは、「提供：富山県道路情報」や「富山河川国道事務所Xより」等クレジット表記をお願いします。
- ②事前連絡や事後報告は必要ありません。

ホームページ



河川や道路に設置してある管理用カメラの静止画像を公開しています。

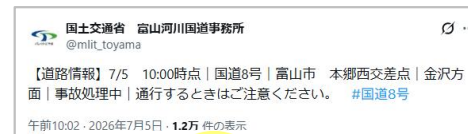
道路「富山県道路情報」



確認したいカメラをクリックすると静止画像が見られます。



X (旧 Twitter)



リポスト
お願いします

Xでは事業の紹介ほか、通行止め、路面状況、落下物注意などの道路情報を発信しています。





TATEYAMA SABO 100 120 立山砂防
直轄100年・県営120年

**私たちの立山には
土砂と闘い川を治めてきた
もう一つの歴史がある**

令和8年度に、常願寺川流域の砂防事業(立山砂防)は、富山県による県営事業の着手から120年、国による直轄事業の着手から100年の節目を迎えます。

富山平野の安全・安心な暮らしを守るため、立山砂防が果たしてきた役割を振り返りつつ、これからの立山砂防を考えるとともに、土砂災害の恐ろしさ、土砂災害への備えを再認識する機会となるように、年間をとおして立山砂防事務所、富山県及び関係団体がイベントを開催しております。

写真/重要文化財「常願寺川砂防施設 白岩堰堤」

開催イベントに関する詳細情報などは、特設サイトで確認できます。是非ご覧下さい。

イベント情報はこちら
立山砂防100年 で検索 🔍

建設当時(昭和14年)




～常願寺川治水（砂防も含めた）のあゆみ～

安政 5年(1858年) 安政の大災害

明治24年 デレイケ 常願寺川源頭部視察

明治39年(1906年) 富山県営砂防工事 開始

大正 8年 県営砂防施設被災
大正11年

大正13年 砂防法改正

大正15年(1926年) 直轄砂防事業 着手

昭和 6年 白岩砂防堰堤 着工

昭和10年 本宮砂防堰堤 着工

昭和11年 直轄河川改修事業着手

昭和42年 一級河川に指定(河口～瓶岩21.5km)

昭和44年 大規模土砂災害(S44災害)発生

昭和45年 常願寺川砂防基本計画 策定
称名川の直轄砂防工事 開始

令和8年(2026年) 現在に至る



泥谷砂防堰堤群
(重要文化財)



S44災害（立山町千寿ヶ原地区）



本宮砂防堰堤（重要文化財）

立山砂防直轄100年・県営120年関連イベント

「立山砂防」事業は直轄100年・県営120年を迎えます！！

令和8年度に、常願寺川流域の砂防事業(立山砂防)は、富山県による県営事業に着手して120年、国による直轄事業に着手して100年の節目を迎えます。

富山平野の安全・安心な暮らしを守るため、立山砂防が果たしてきた役割を振り返りつつ、これからの立山砂防を考えるとともに、土砂災害の恐ろしさ、土砂災害への備えを再認識する機会となるように、年間をとおして関係機関がイベントを計画し、実施していく予定です。

●関連イベント一覧(R8.7.1現在)



(QRコード)

開催日	イベント名	実施機関・団体	概要
11月21日(土)	立山砂防直轄100年・県営120年記念フォーラム	立山砂防事務所、富山県	富山平野の安全・安心な暮らしのため、これまで治水や砂防が果たしてきた役割を振り返りつつ、広く県民や砂防事業・防災事業関係者の間で、これからの常願寺川の砂防事業を考えていくための機会とする。 (事業報告・パネルディスカッション等)
6月1日(月)～30日(火) (土砂災害防止月間)	立山砂防直轄100年・県営120年記念企画展示(パネル)	富山県砂防課、立山砂防事務所	立山砂防直轄100年・県営120年の歴史等に関するパネルや映像等を展示。
6月7日(日) (土砂災害防止月間)	砂防講演会	立山砂防事務所、 立山砂防女性サロンの会	講演会をとおして土砂災害の恐ろしさやその防止、砂防事業の必要性・重要性について理解を深めてもらう。
7月1日(水)～29日(水)	立山砂防直轄100年・県営120年記念企画展示(パネル)	舟橋村、立山砂防事務所	立山砂防直轄100年・県営120年の歴史等に関するパネルを展示。
7月18日(土)～ 10月4日(日)	企画展「立山カルデラの砂防」	(公財)立山カルデラ砂防博物館	近年新たに発見された県営砂防時代の写真や白岩堰堤築造に関する資料等も紹介し、立山カルデラで行われてきた砂防事業について、その歴史を振り返る機会とする。
8月5日(水)	親子で学ぶ世界遺産フィールドツアー	立山カルデラ砂防博物館、 立山砂防事務所 等	小学校高学年～中学生の親子を対象に、立山砂防について学ぶ入門編として現地見学や立山カルデラ砂防博物館の見学、立山砂防事務所の体験学習等を実施。
9月14日(月)～18日(金) の5日間	「世界遺産×観光」フィールドスタディ	富山県世界遺産・ふるさと教育推進課	県内外の大学等と連携し、世界遺産登録を契機とした観光振興、地域振興をテーマとした課題を学生に与え、講座と立山カルデラ現地視察、学生が主体となって行う現地調査を組み合わせた実践型学習を実施し、活動成果をユースサミットにて発表。
9月29日(火)	立山砂防直轄100年・県営120年記念 白岩砂防堰堤歩行会	全国治水砂防協会立山支部	通常は一般者立入禁止となっている立山カルデラ内(天鳥トンネル～白岩砂防堰堤までの工事用道路約10キロ)を歩き、立山砂防への理解を深める。
11月22日(日)	世界遺産ユースサミット in Toyama	富山県世界遺産・ふるさと教育推進課	次世代の人材育成と学生間の交流を進め、立山砂防の世界遺産登録の将来に向けた議論に積極的に参加する機会として、県内外の大学等と連携し、学生が主体となり、フィールドスタディ等の成果を踏まえた発表や意見交換を実施

洪水についての基礎知識

「洪水」＝「氾濫」ではありません

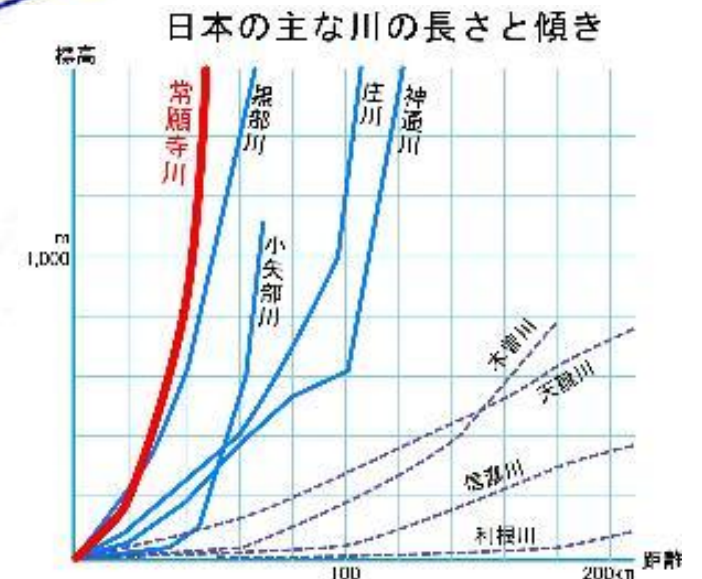
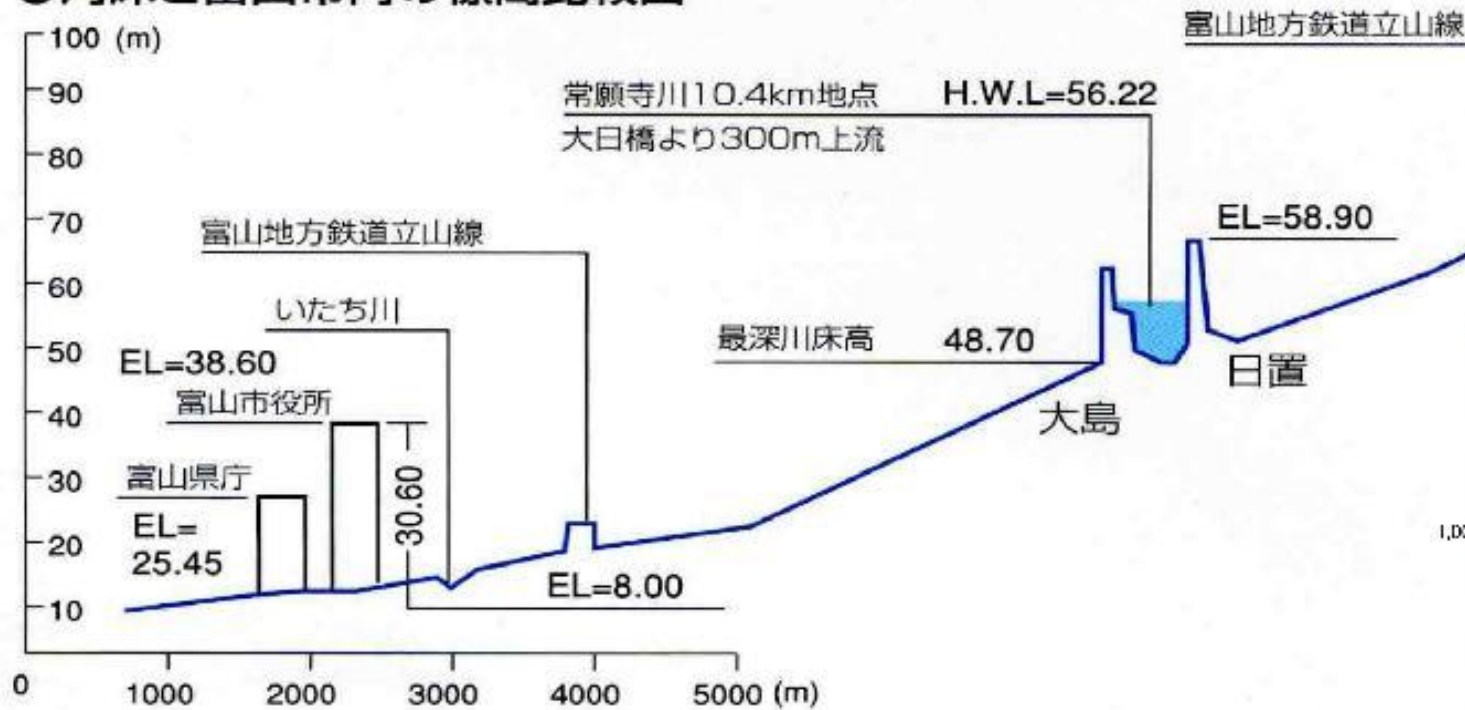
- 地震＝「被害発生」とは限らない。
被害がなくても地震は地震
- 洪水＝「氾濫発生」とは限らない。
被害がなくても洪水は洪水



日本の河川の特徴

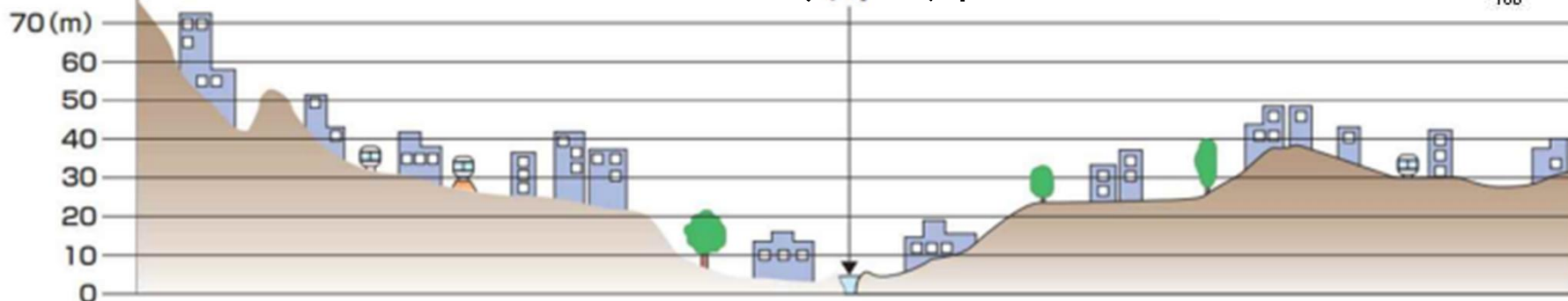
日本の都市の大部分は洪水時の河川水位より低いところにあり、洪水の影響を受けやすい。

●河床と富山市内の標高比較図



■ロンドンとテムズ川

テムズ川



ロンドン市内ではテムズ川が市街地の一番低いところを流れている

【56】

「洪水」を防ぐことはできるのか？

- 地震は発生を防ぐことはできません。・・・耐震対策などは可能
 - 洪水も発生を防ぐことはできません。・・・被害を回避・軽減することは可能
 - 氾濫を回避・軽減する手段が、河川改修やダム等の洪水調節（ハード対策）です。
- 人的被害を最小化させる手段が、避難など（ソフト対策）です



主な用途

■河川計画の立案

- ・治水対策
- ・利水確保
- ・環境保全

■水文資料

■河川管理

- ・巡視・点検
- ・河川環境の維持
- ・河川の適正利用

■施設操作

- ・ダム、堰等の操作
- ・農業用水等の取水

■災害対応(防災情報)

- ・洪水予報
- ・水防警報
- ・PUSH型通知
- ・リスク情報
- ・渇水調整 等

ソフト対策の例

普段からハザードマップ等でリスクを知って、事前に避難などの行動計画を立てておき、避難行動のきっかけとなる河川水位やカメラ映像などの情報を取得し安全に避難する

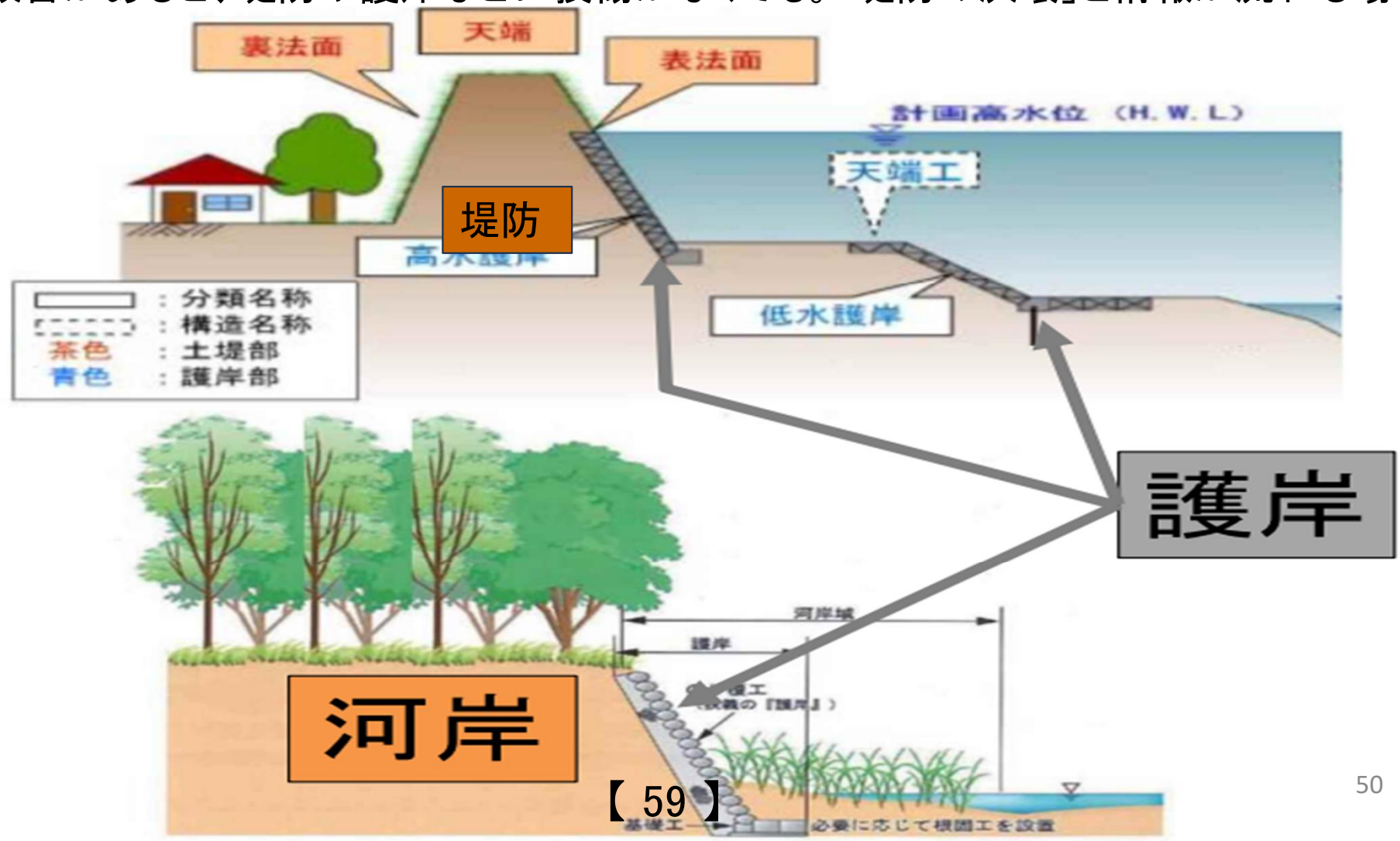


避難訓練



堤防と護岸

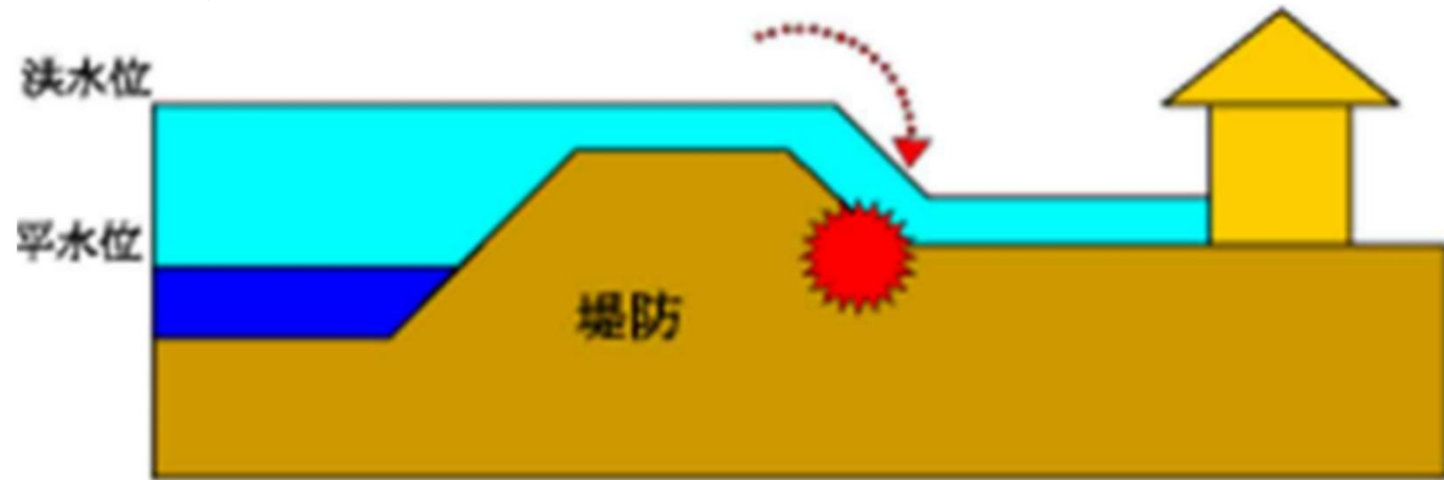
- 洪水時の水位より周辺地盤の方が低いときに堤防を築造する。
- 堤防を保護するコンクリートブロックなどを護岸という。
- 堤防のない河川でも河岸を保護するために護岸を施工している。
- テレビのニュースで「堤防が決壊」したという情報は、実は「護岸が削られた」だけという場合もある。
- 浸水被害があると、堤防や護岸などに損傷がなくても、「堤防の決壊」と情報が流れる場合もある。



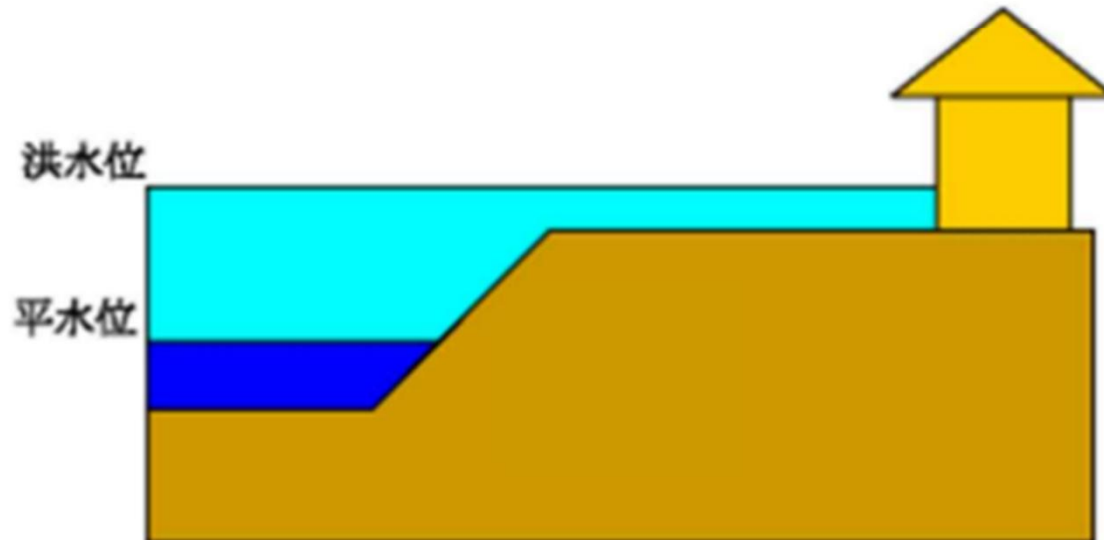
浸水被害の種類

- 堤防のない川で水があふれるのは「溢水(いっすい)」。
 - 堤防のある川で水が堤防を乗り越えるのは「越水(えっすい)」。
 - 越水が生じると、堤防の決壊が生じる危険性が大きくなる。
堤防の決壊は、浸透、浸食などによっても発生する。
 - 河川に排水できずに生じる浸水を内水被害という。
- 総称して外水被害という

越水



溢水



堤防の決壊（破堤）の形態

河川水の浸透・パイピングによる堤防決壊

パイピング破壊
イメージ図

基礎地盤内に水が浸み込み、
パイプ状の水みちができる



水みちが広がり、
堤防が沈下し始める



堤防の沈下が進行し、天端が沈
下し、堤防が決壊する



浸透破壊
イメージ図

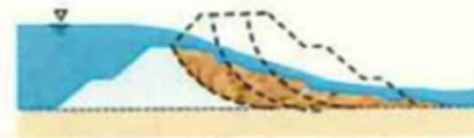
降雨により、
堤防内の水位が上昇



河川の水が、堤防内に浸み込
み、裏法がすべり始める



堤防の裏法すべりが進行し、天
端が崩壊し、堤防が決壊する



河川水の侵食・洗掘による堤防決壊

侵食・洗掘破壊
イメージ図

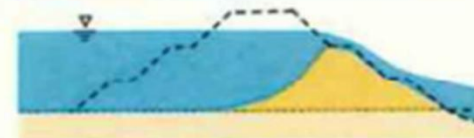
河川水による侵食・洗掘が発生



徐々に侵食・洗掘が進行



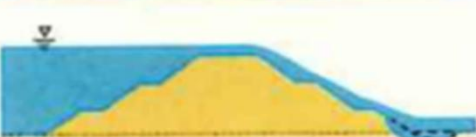
堤防の侵食、洗掘が進行し、天
端が崩落し、堤防が決壊する



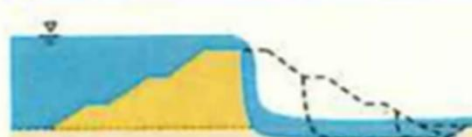
河川水の越水による堤防決壊

河川水の越水に
よる堤防決壊
イメージ図

河川水が越流し、越流水により
川裏法尻が洗掘される



越流水により裏法の
崩壊が進む



天端が崩壊し、
堤防が決壊する



「地形」や「河道形状」などから水害リスクの高い箇所・区間

○本川と支川の合流部（バックウォーター（背水）の影響がある区間）

本川の水位が高いときに支川に逆流したり、支川などがながれにくくなるため、支川の氾濫大リスクが大きくなる。



国土交通省ホームページ

https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/titose_kasen/kluhh40000002iqd.html

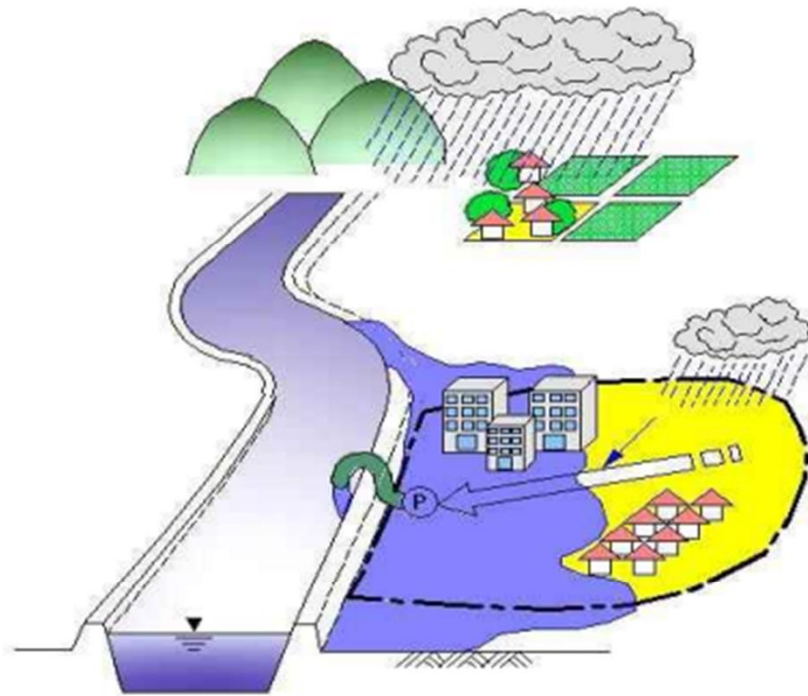
35

外水被害と内水被害

○浸水には、河川氾濫により発生する「外水被害」と、都市等に降った雨が河川等に排水できずに発生する「内水被害」がある。

○一般に、外水被害は、内水被害よりも大きな被害となる。

【外水被害】



河川水位が上昇し、河川の決壊や溢水により浸水

【内水被害】

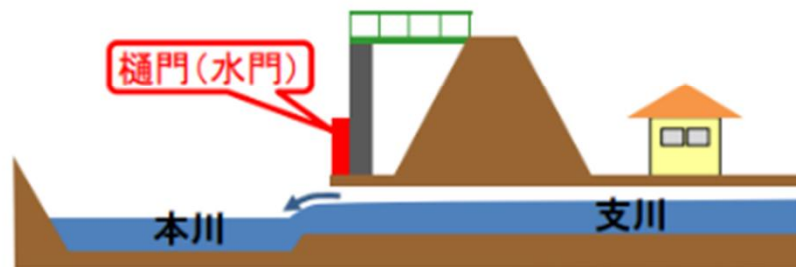


下水道の雨水排水能力を上回る浸水 あるいは
河川水位の上昇により、下水道から河川へ放流
できず浸水

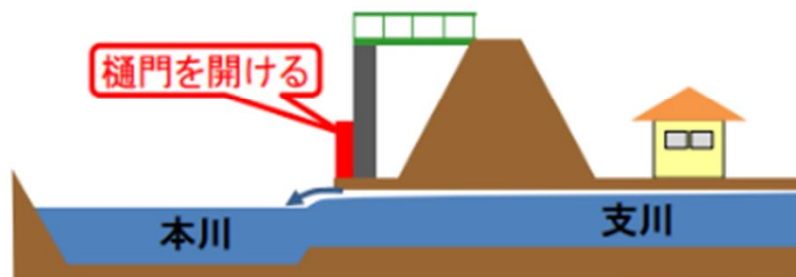
樋門・樋管の役割と内水被害

○本川から支川への逆流を防ぐため、樋門・樋管を閉めることで、支川が溢れてしまう場合がある。この現象を「内水」という。

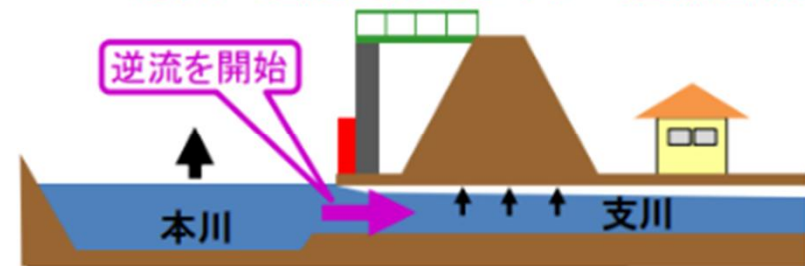
平常時：樋門は開いている。
支川からの水は本川へ流れています（順流）



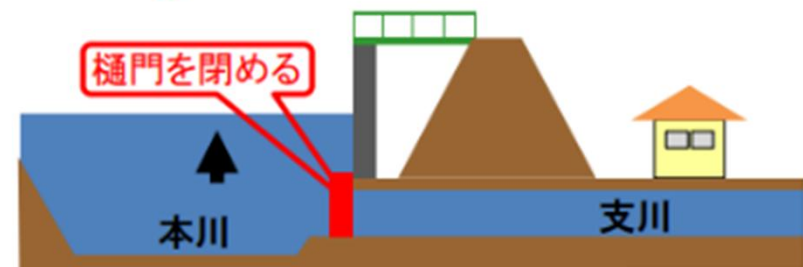
洪水後：本川の水位が平常時に戻りつつある場合
本川の水位が支川より下がったら樋門を
開けて、支川からの水を本川へ流します
（順流）



洪水中：本川の水位が上昇し、支川の水位より
高くなると樋門より本川からの水が
支川へ逆流し始めます。（逆流を開始）



本川から支川への逆流を防ぐため
樋門を閉じます（逆流防止）



※ 支川に流入する河川や水路等がある場合、
支川の水位は上がりますが、
本川からの大量の水の流入を防ぎます。

排水体制の促進 排水訓練の実施、水防訓練等への参加及び排水ポンプ車の派遣

【取組概要】

出水時に、排水ポンプ車の迅速な出動や現地での排水作業が滞り無く行えるよう、定期的な排水訓練を実施するとともに、各水防管理団体が主催する水防訓練等へ参加することで、出水時における排水体制を確立している。

- ・ 取組実績及び予定：令和8年度 ⇒
 - ・ 令和8年5月24日（土） 富山市水防訓練
 - ・ 令和8年5月31日（土） 高岡市水防訓練
 - ・ 令和8年9月28日（日） 富山県総合防災訓練



洪水時の水位を低下させることが重要

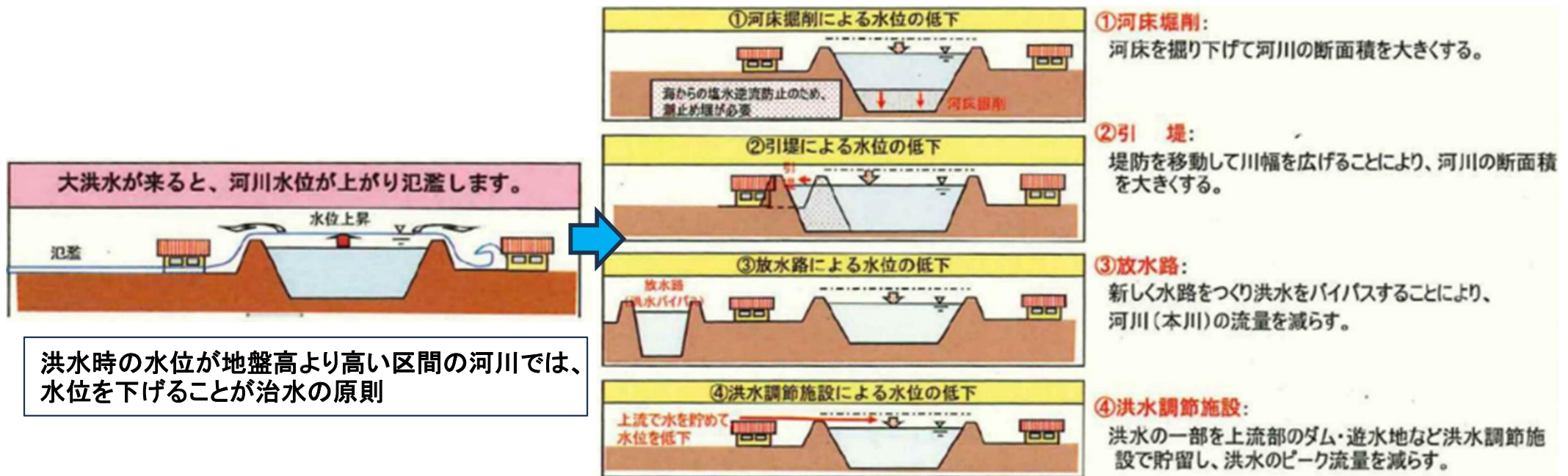
治水の原則は「洪水時の水位を下げて洪水を安全に流す」。これを踏まえながら様々な治水対策を組み合わせることで実施している。

○河川の水位を低下させると、外水被害を回避・軽減できる。内水被害も軽減できる。

○治水対策として、河床掘削、引堤、放水路、遊水池、ダムなどにより水位を低下させる。

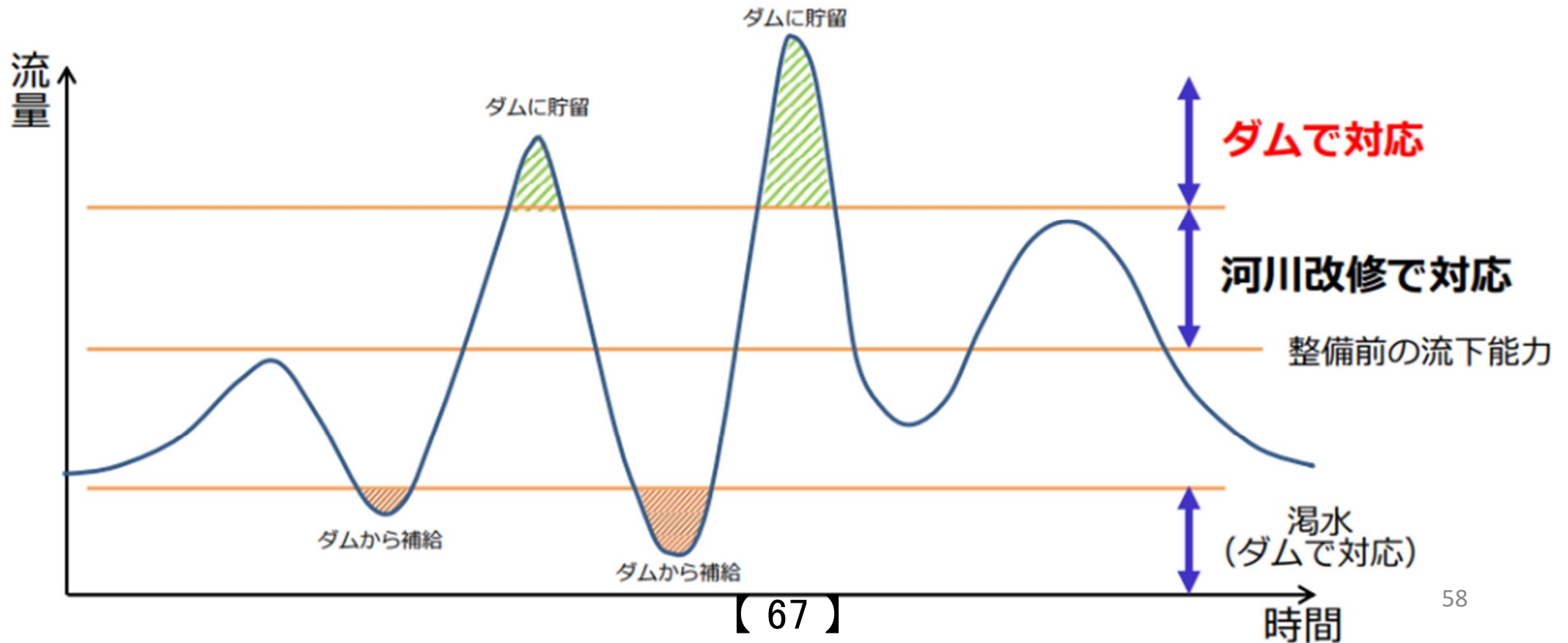
○ここで、堤防のかさ上げは洪水時の水位を上昇させる。

○そのため、堤防決壊時の被害が増大するとともに、河川への排水が困難となり内水被害が増大する。また、堤防に掛かる橋梁の掛け替えも必要となるなどデメリットが大きい対策である。



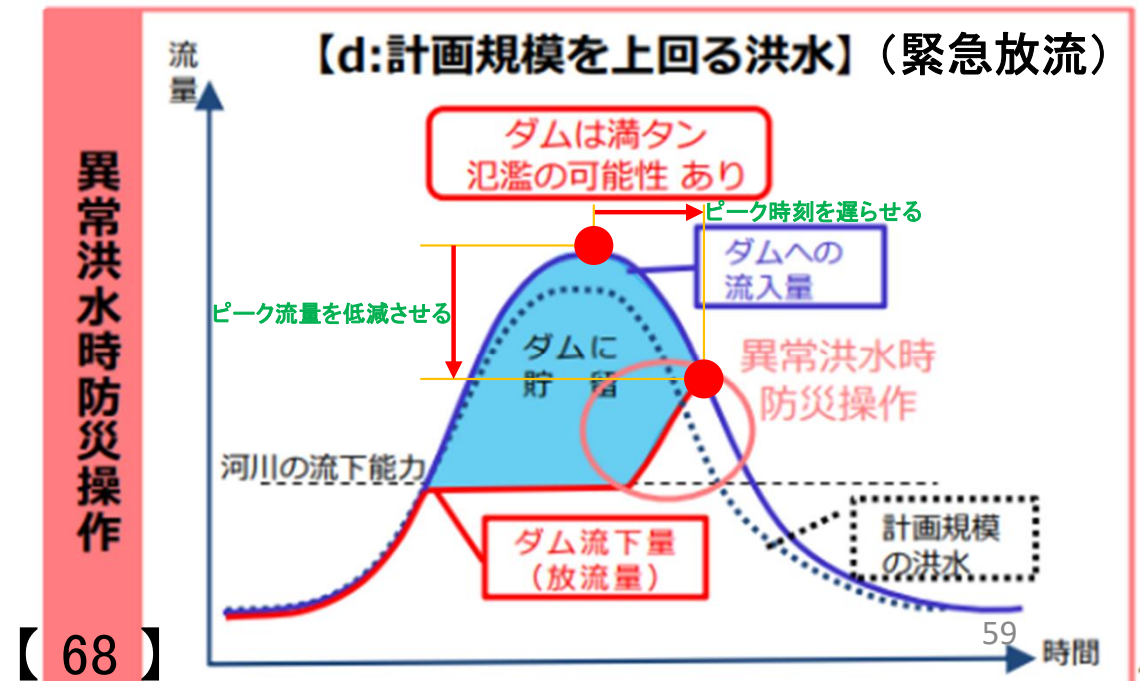
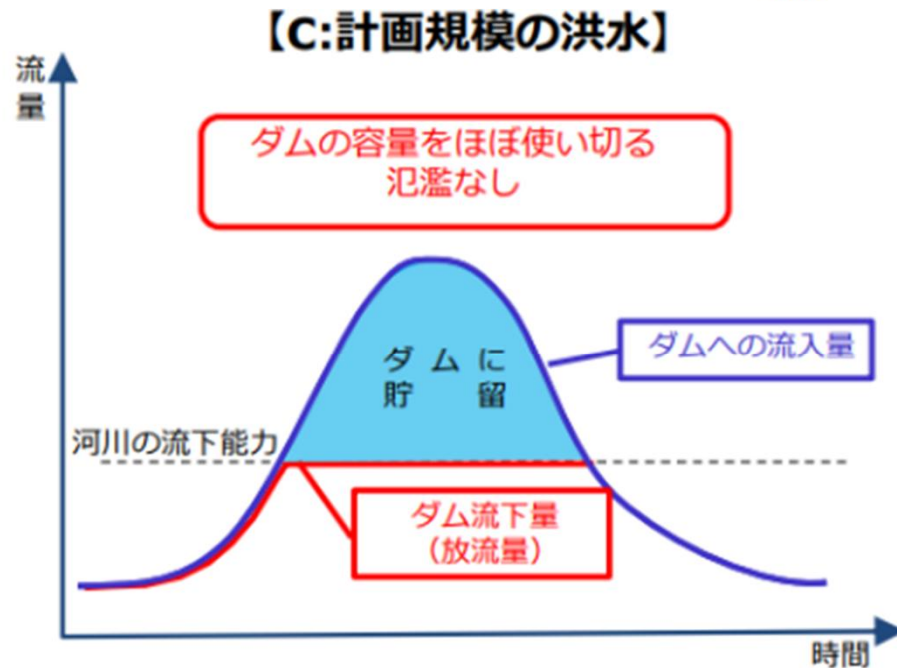
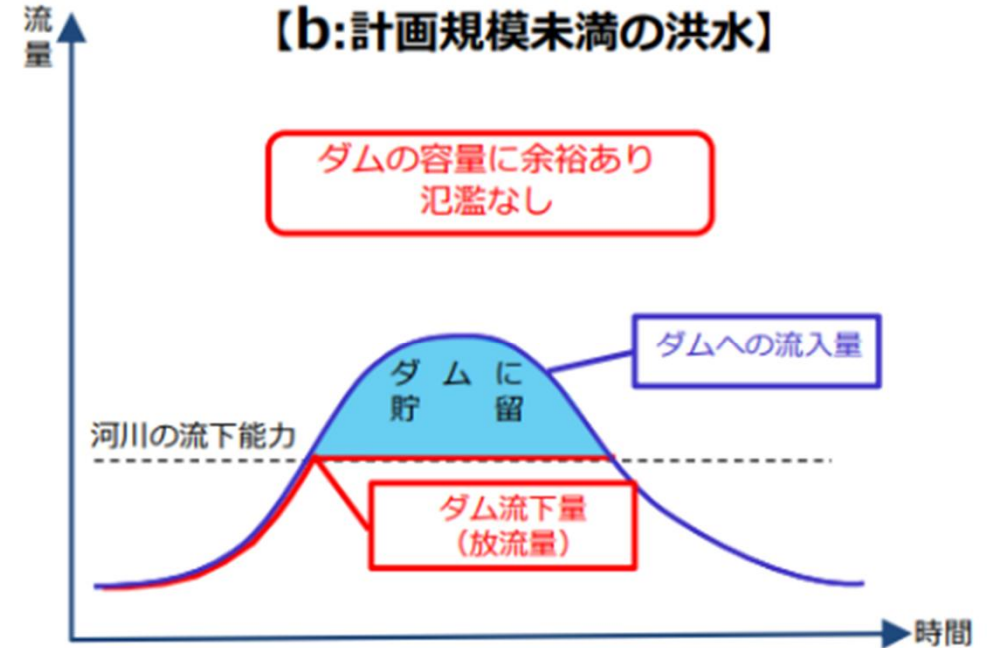
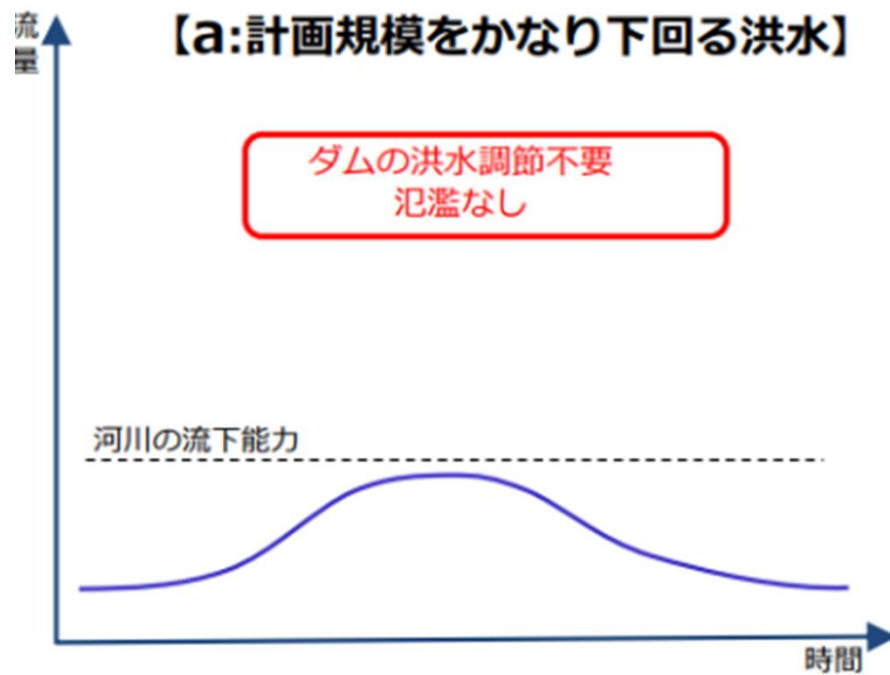
河川改修とダム役割分担

- 大洪水であっても流すことができるように川幅を大きくすれば洪水は溢れないが、それでは街中が河川ばかりとなり、何を守っているのかわからない状況となる。
- そこで、ある程度までは河川で流し、それ以上はダムに貯める、という役割の分担をすることで洪水時の水位を低下させる。
- 頻度の高い、ある程度の規模の洪水に対しては、河川改修で流下能力を確保する。
- それを超える頻度の低い大規模な洪水に対しても河川改修のみで安全確保を図ろうとすると、街を大きく改変する河川改修が必要となる。
- そのため、ダムによる洪水貯留と河川改修を組み合わせる治水対策を実施している。



ダムの防災操作（洪水調節）

○ダムは、下流河川での洪水氾濫を防止・軽減する。



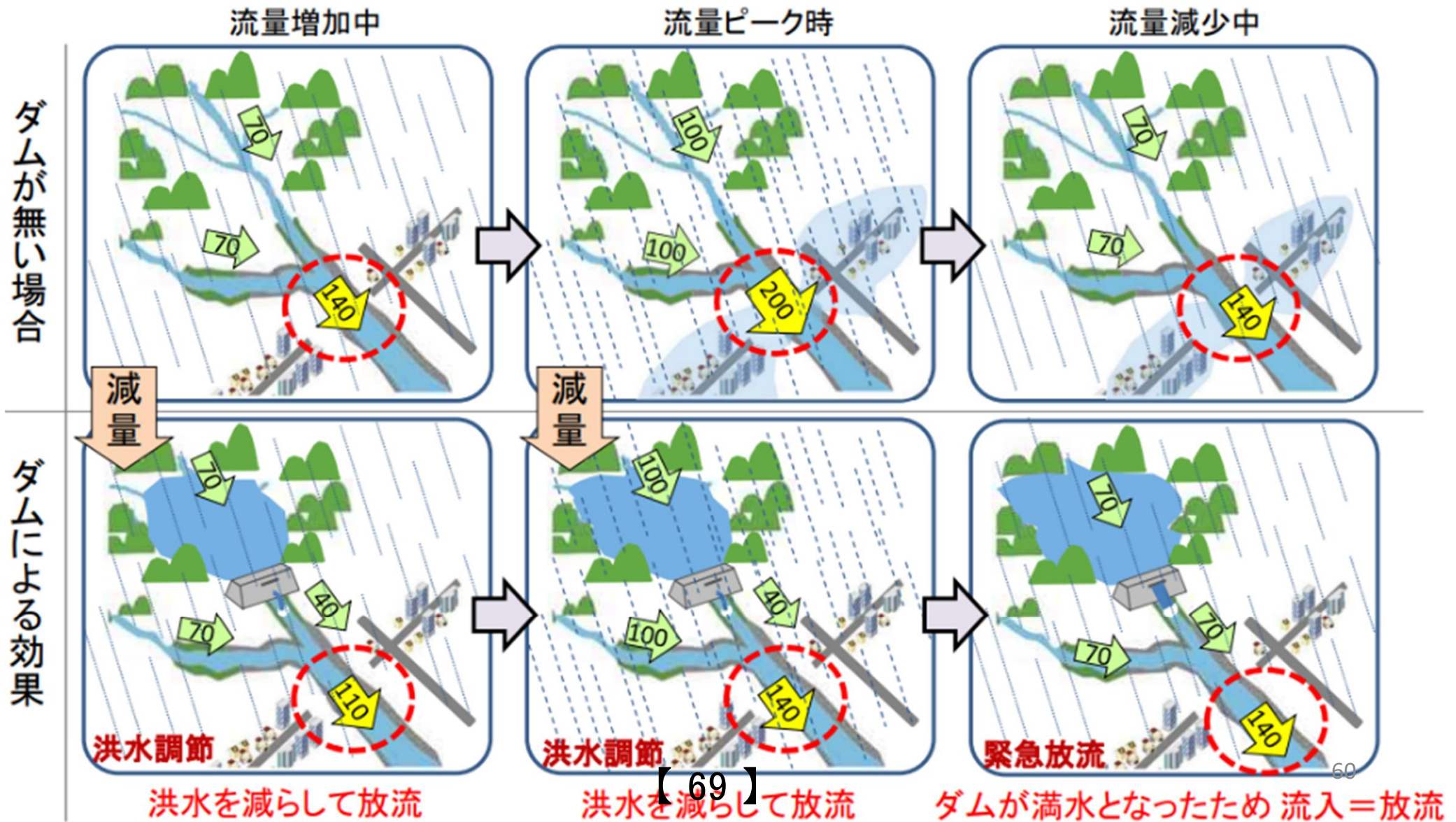
異常洪水時防災操作

ダムの防災操作（洪水調節）

○ダムは、洪水調節の際には、下流河川の流量を少なくする。→安全な流量が流れているうちに避難が可能となり、被害を回避・軽減する。

○ピーク時刻を遅らせることにより、避難時間の確保及び下流の被害を回避・軽減する。

○仮に氾濫した場合でも、氾濫ボリュームを減少させて、下流河川の被害を軽減できる

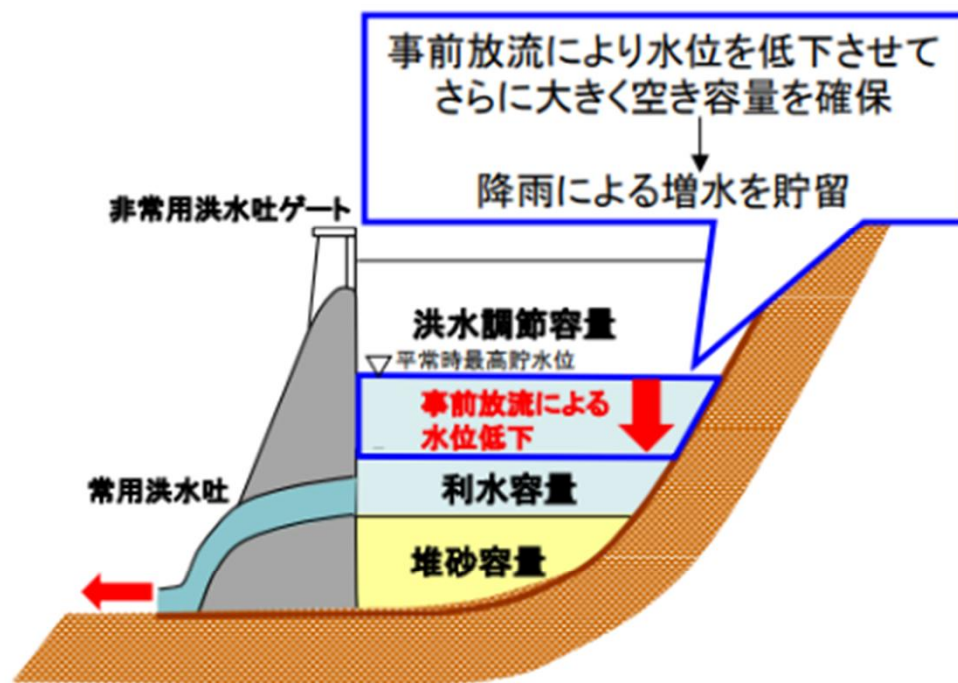


事前放流

○「事前放流」とは大雨が見込まれ、河川の水量が増える前に、水力発電、農業用水、水道などのためにダムに貯めている水を事前に放流しておいて、一時的にダムの貯水量を下げ、大雨に備える取り組み。

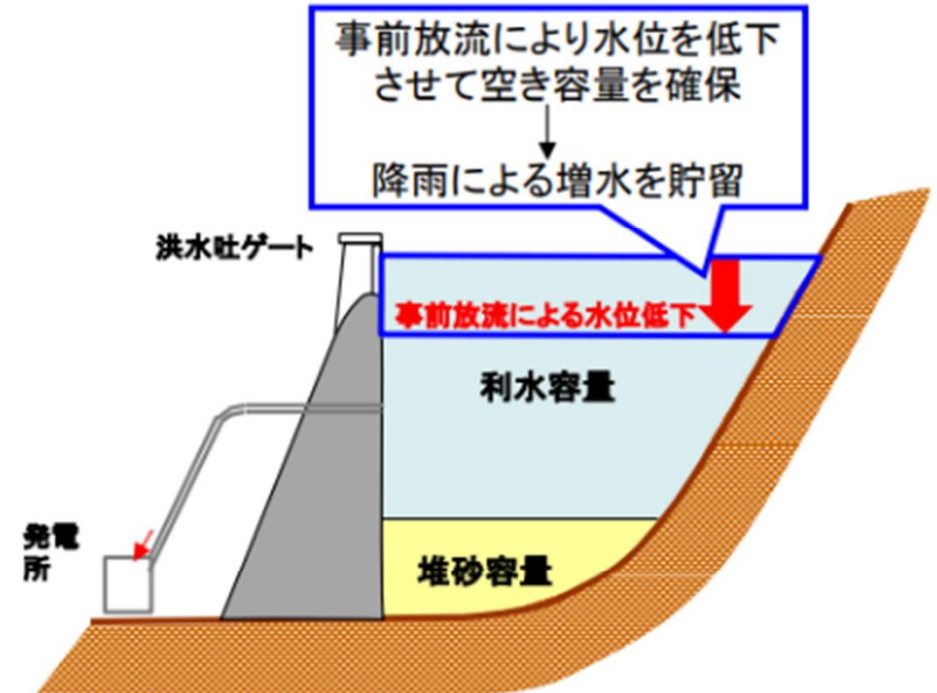
○この取り組みは、治水を目的としているダムだけではなく、利水専用のダムについても実施するよう関係省庁と連携して実施するもの。

治水等(多目的)ダムにおける事前放流



事前放流により洪水調節が可能な時間をより長く確保
➡ ダムが満水になり流入量をそのまま放流することとなる異常洪水時防災操作を回避・軽減

利水ダムにおける事前放流



これまで洪水を貯留する容量がなかったが、事前放流により可能な限り洪水を貯留

事前放流実施の周知



事前放流を実施する場合、雨が降る前にダムからの放流により河川の水位が上昇することになるため、事前に影響のある区間に周知します。

■ダム下流警戒所からの注意喚起(サイレン・スピーカーの吹鳴)

【放流警報の流れの一例】

【スピーカー吹鳴】

放流警報の放送

ダムからの放流により河川の水位が上昇することを放送し、河川利用者に注意喚起。



【サイレン吹鳴】

吹 鳴 休 止 吹 鳴 休 止 吹 鳴

警戒所による注意喚起



警戒車による注意喚起



■警戒車による注意喚起(警戒区間)

河川利用者への注意喚起

- ・ダムからの放流により河川の水位が上昇することを、ダム管理者が直接河川利用者に対して注意喚起を実施。
- ・警戒者による巡視を実施、加えて、警戒車に搭載されているスピーカー等からも注意喚起を実施する場合もある。

富山県内の河川の特徴

黒部川 概要

◆流域の諸元

流域面積	: 682 km ²
幹川流路延長	: 85 km
流域内人口	: 約3千人
想定氾濫区域面積	: 84.6 km ²
想定氾濫区域内人口	: 約5.7万人
土地利用	: 山地99%
(森林: 58.7%・自然公園: 41.1%)	
想定氾濫区域内資産額	: 10,862億円

- ・上流荒廃地からの土砂流出が著しく、流出した土砂により扇状地が発達
- ・流域は多雨地帯であるとともに、山地部は約1/5～1/80、扇状地部は約1/100の急流河川
- ・上流域は県内随一の観光地であり、下流域の臨海性扇状地には人口及び資産が集中

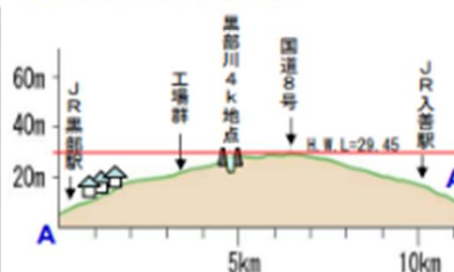
地形・地質

- ・氾濫流は拡散し非常に大きな災害ポテンシャル

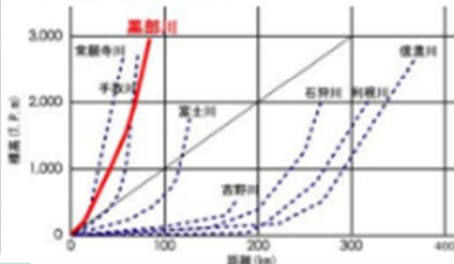
■氾濫区域内の特性



◆黒部川氾濫区域横断面図

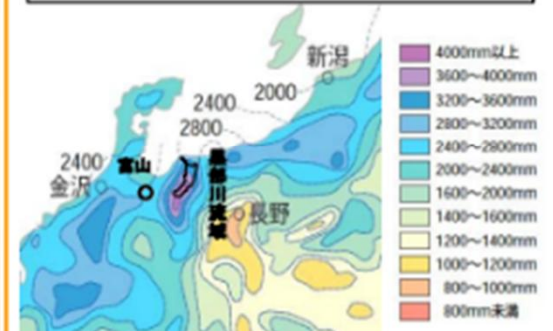
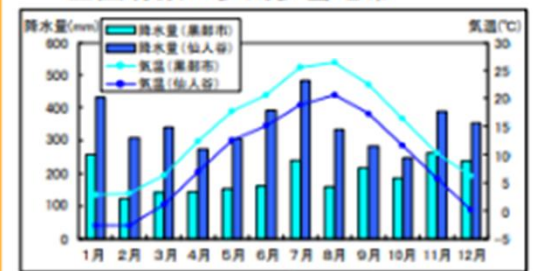


◆河床勾配比較図

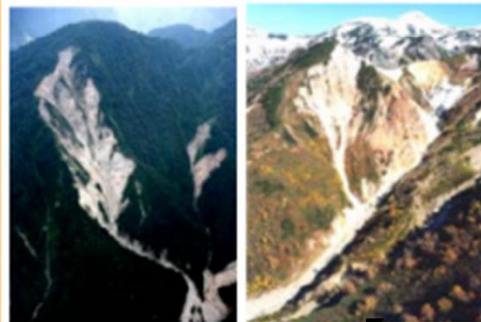


降雨特性

- ・年間降水量は約3,000～4,000mm
- ・全国有数の多雨多雪地帯



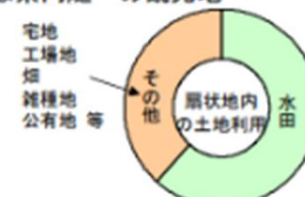
上流域は、急峻な地形や脆弱な地質による崩壊の多発地帯であり、土砂流出が著しい



上流域の崩壊地（小黒部谷、くろべだに）

産業と土地利用

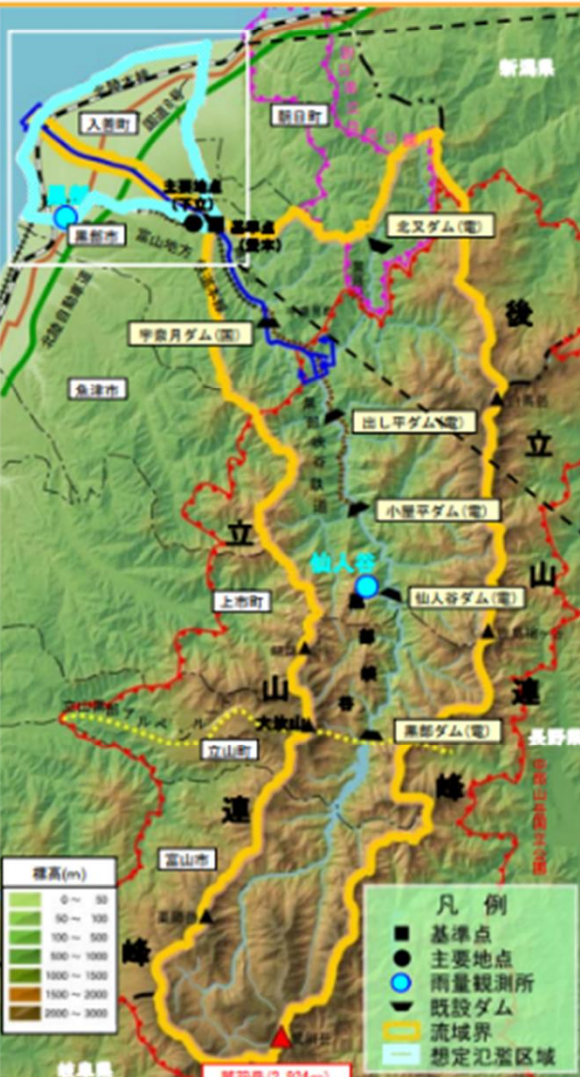
- ・扇状地内の約6割で稲作が行われている
- ・豊富な水と安価な電力を背景にファスナー（世界第1位）、アルミ産業が立地
- ・黒部ダム等のシリーズ発電により最大出力約97万kW、包蔵水力量約3,500GWh(全国第8位)の水力量
- ・上流域の「黒部峡谷」は県内随一の観光地



ファスナー生産世界第1位
(生産量の約5割)



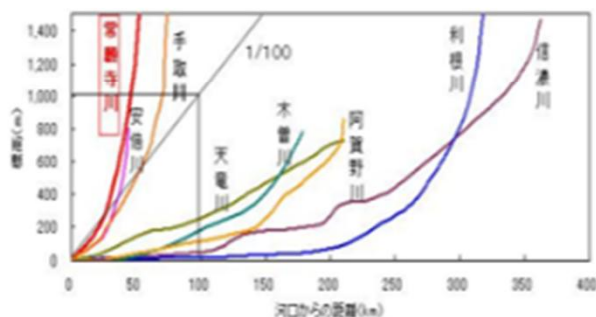
黒部ダム
(立山黒部アルペンルート)



常願寺川 概要

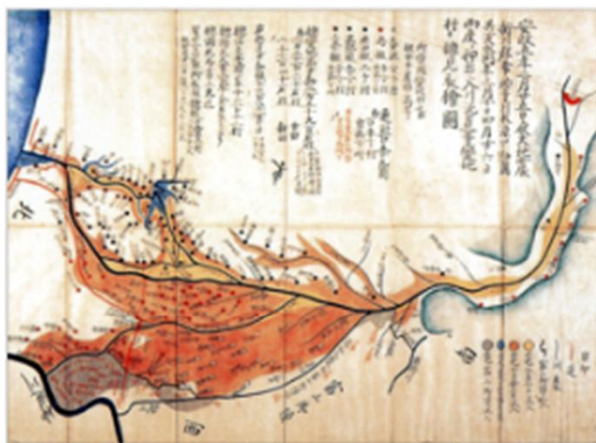
- ・土砂供給が多く、流出した土砂により扇状地を形成
- ・3,000m級の立山連峰から日本海までの56kmを一気に流れ下る、我が国屈指の急流河川

- ・我が国屈指の急流河川
- ・河床勾配:上流部約1/30、下流部約1/100



主な河川の縦断図

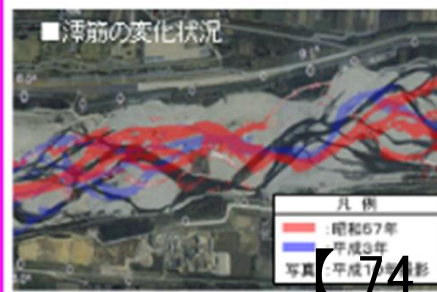
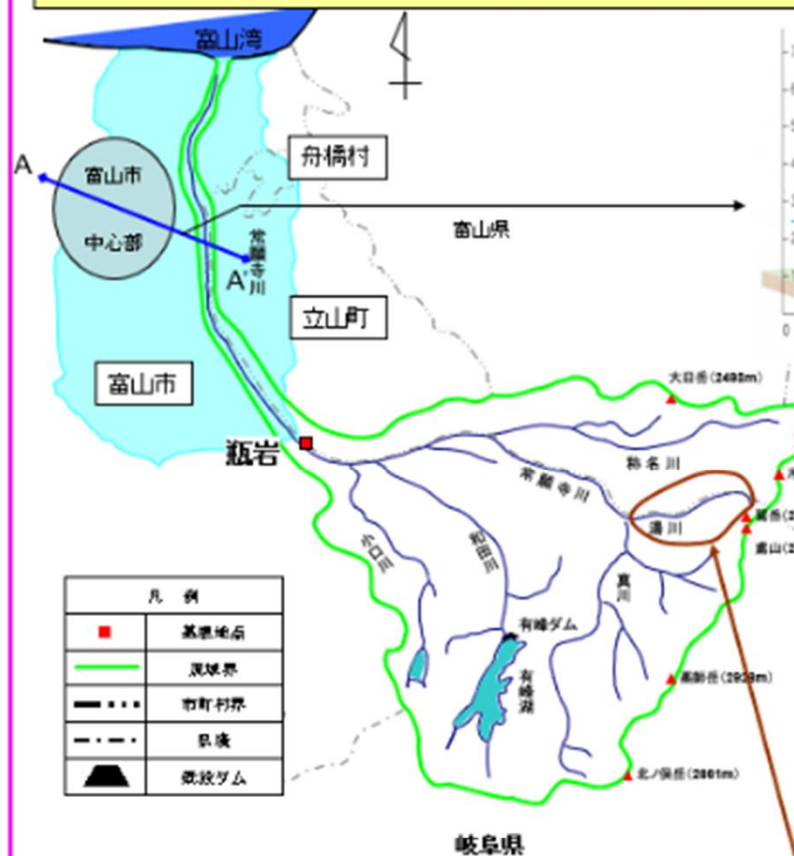
- ・安政5年(1858年)飛越地震にて鳶山一帯崩壊
- ・以後、常願寺川は荒廃河川に



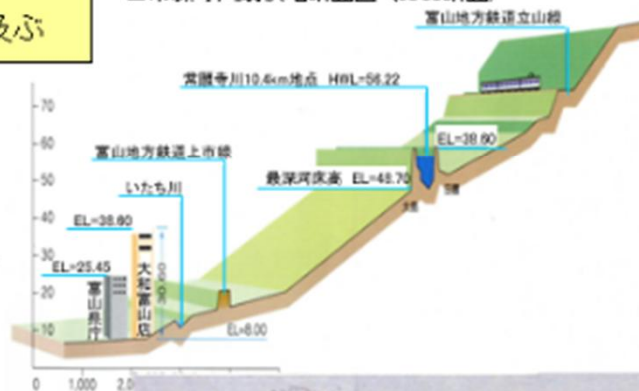
安政五年常陸寺川非常洪水山崩変地之模様見取図「皇方圖」
所載 福川市立博物館

地震にて上流域で河道閉塞が発生。その後二度に渡り大決壊し、土石流となって富山城下を襲った。上図には当時の土石流の氾濫範囲(図中赤褐色)が描かれている。

- ・乱流・偏流が激しく、流路が不安定
- ・ひとたび破堤すれば、短時間で県都富山市に被害が及ぶ



■常願寺川扇状地断面図 (A-A'断面)



神通川 概要

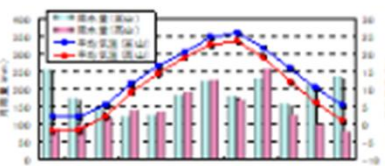
- 神通川は上流の岐阜県内で宮川と呼ばれ、富山県と岐阜県の県境で高原川を合わせて神通川となり、富山市街を貫流して日本海に注ぐ
- 上流部は高い山々に囲まれた内陸性気候、下流部は冬の積雪が多い日本海側気候であり、年平均降水量は上流部で約1,700mm、下流部で約2,200mm
- 下流の低平地は常願寺川との複合扇状地となっており、富山県を中心市街地を形成しているため、人口や資産が集中しており、ひとたび氾濫すると甚大な被害が発生する

流域及び氾濫域の諸元

流域面積(集水面積)	: 2,720km ²
(基準地点神通大橋上流)	: 2,688km ²
幹線流路延長	: 120km
流域内人口	: 約38万人
想定氾濫区域面積	: 約116km ²
想定氾濫区域人口	: 約22万人
想定氾濫区域資産	: 約3兆9,000億円
主な市町村	: 富山市、南砺市、高山市、飛騨市

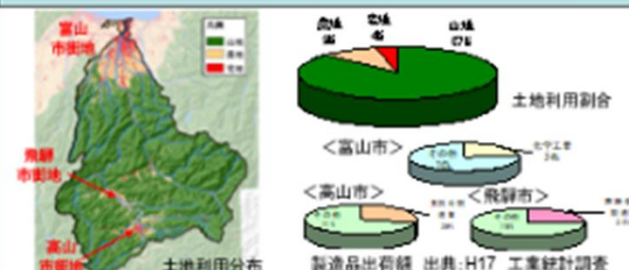
降雨特性

- ・ 日本海型気候区の下流部の年平均降水量は約2,200mm～2,500mmで全国平均より多く、冬季の積雪が多い
- ・ 内陸性気候区の上流部の年平均降水量は約1,700mm～2,000mmで全国平均程度で、夏季に雨が多い



土地利用と主な産業

- ・ 流域の87%が山地であり、4%の宅地は下流の富山市と上流の高山市に集中
- ・ 下流部の富山県は化学、重工業が発達し、日本海側有数の工業地帯。富山市は医薬品製剤製造を含む化学工業が盛ん
- ・ 岐阜県の高山市は食料品製造業、飛騨市は非鉄金属製造業が盛ん

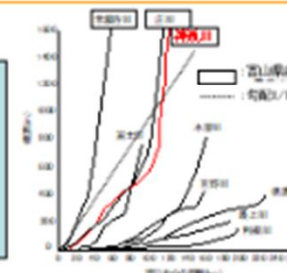


流域図



地形特性

- 河床勾配
 - ・ 河床勾配は、上流部で約1/20～1/150、中流部で約1/150～1/250、下流部で約1/250～ほぼ水平と平地部河川に比べ急流で、洪水時のエネルギーが大きく、侵食・洗掘による破堤等の危険性が高い



- 上流部
 - ・ 上流部には飛騨高原が広がり、高原盆地を侵食する多くの支川と高山・古川などの盆地群がある。上流の宮川は観光地で名高い高山市街地の中心を流下している



- 中流部
 - ・ 低山地が迫り、峡谷が続いている



- 下流部
 - ・ 神通川と常願寺川による複合扇状地を形成し、そこから下流は富山平野が広がっている



- ・ 神通川下流部は常願寺川の氾濫の影響を受ける



庄川 概要

流域及び氾濫域の諸元

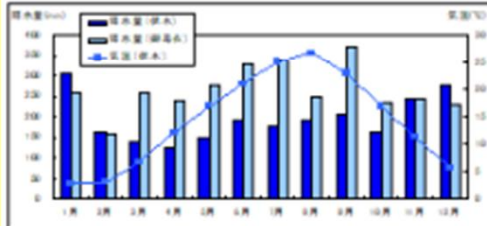
流域面積(集水面積) : 1,189km²
 幹川流路延長 : 115km
 流域内人口 : 約2.8万人
 想定氾濫区域面積 : 241.7km²
 想定氾濫区域内人口 : 約25.6万人
 想定氾濫区域内資産額 : 4兆3,700億円
 主な市町村 : 高岡市、砺波市、射水市



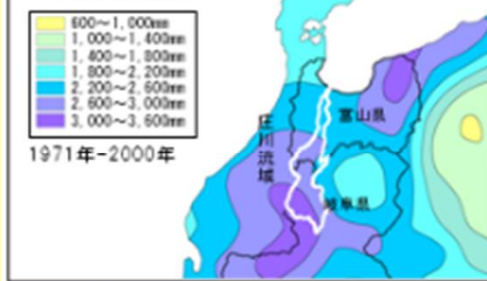
- 年平均降水量は、平野部で約2,300mm、山地部で約3,200mmと多く、全国有数の多雨多雪地帯
- 河床勾配は、上・中流部で約1/100、下流部で約1/200と我が国屈指の急流河川
- 下流域においては、庄川用水合口ダム付近を扇頂とする扇状地が形成され、ひとたび氾濫すると拡散型の氾濫形態となり、人口・資産の集中する高岡市等の主要都市をはじめ広範囲に甚大な被害がおよぶ

降雨特性

- ・年平均降水量は約2,300～3,200mmと多く全国でも有数の多雨多雪地帯

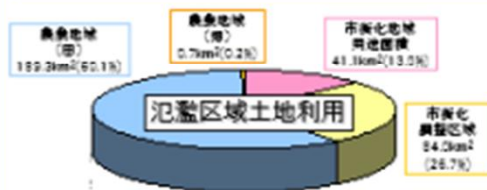


年平均降水量分布



土地利用状況と産業

- ・氾濫区域は主に水田として利用
- ・高水敷は約2割が公園・緑地として利用

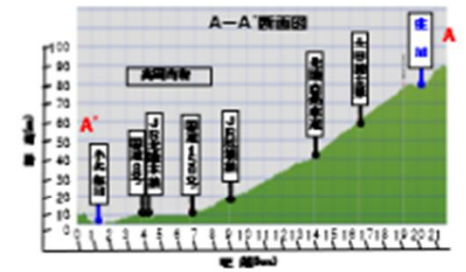
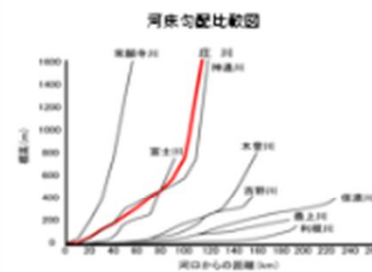


- ・アルミ、パルプ、重化学工業等が盛ん
- 高岡市(パルプ等全国出荷額 : 10位)
- 砺波市(電子部品等全国出荷額 : 12位)
- 南砺市(木製製品等全国出荷額 : 5位)
- 射水市(非鉄金属等全国出荷額 : 2位)

地形特性

■下流部(氾濫区域)の特性

- ・河床勾配は約1/200と急流
- ・砺波市庄川町青島を扇頂とする扇状地を形成
- ・富山県内一の穀倉地帯(砺波平野、射水平野)を貫流
- ・氾濫流は拡散し災害ポテンシャルが高い



■上流部(源流部)の特性

- ・河床勾配は上・中流部で約1/100
- ・庄川により形成された河岸段丘には、世界遺産白川郷(荻町)、五箇山(相倉、菅沼)の合掌集落(世界遺産)が存在

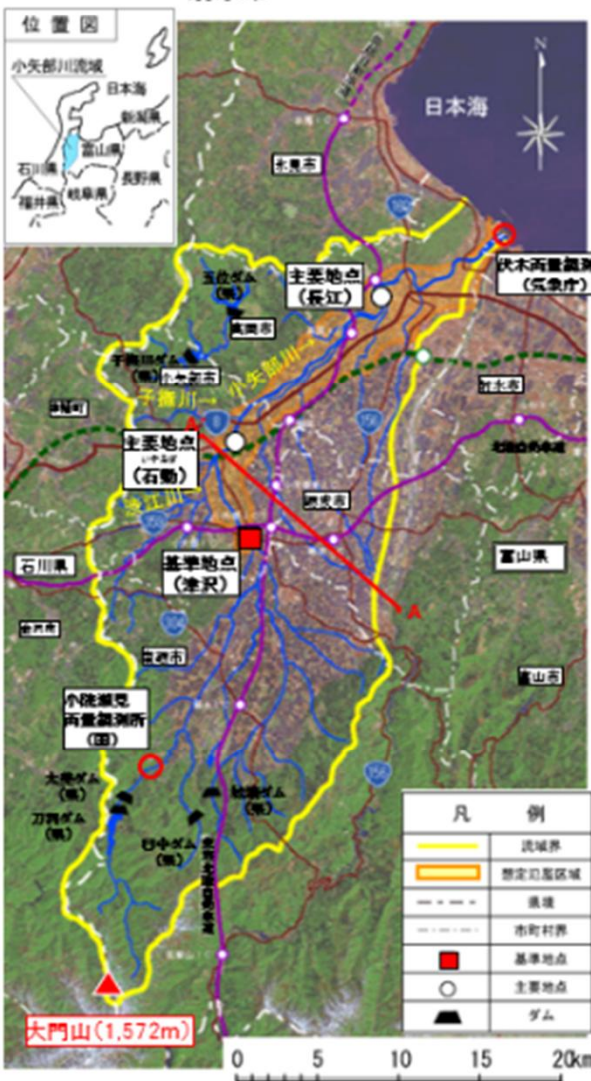


世界遺産白川郷合掌集落

小矢部川 概要

流域及び氾濫域の諸元

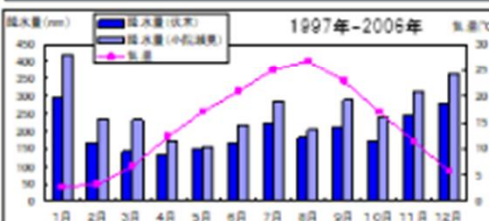
流域面積(集水面積) : 667km²
 幹川流路延長 : 68km
 流域内人口 : 約30万人
 想定氾濫区域面積 : 140km²
 想定氾濫区域内人口 : 約15万人
 想定氾濫区域内資産額 : 約2兆7,000億円
 主な市町村 : 高岡市、砺波市、小矢部市、南砺市
 射水市



- 流域の年平均降水量は、平野部で約2,400mm、山地部で約3,100mmと多く、全国平均を大きく上回る
- 下流部においては、庄川によって形成された扇状地の西側扇端付近に沿って蛇行しながら流下
- 河床勾配は、上流部で約1/100、下流部で約1/1,000の緩流河川

降雨特性

・年平均降水量は約2,400~3,100mmと多く全国でも有数の多雨多雪地帯



土地利用と主な産業

・流域の70%が平野部を貫流し、その流域で発達した用水網を活用した水田や畑の利用が多く、その割合は流域の約40%におよぶ



・アルミ、パルプ、重化学工業等が盛ん

高岡市(パルプ等全国出荷額 : 10位)

砺波市(電子部品等全国出荷額: 12位)

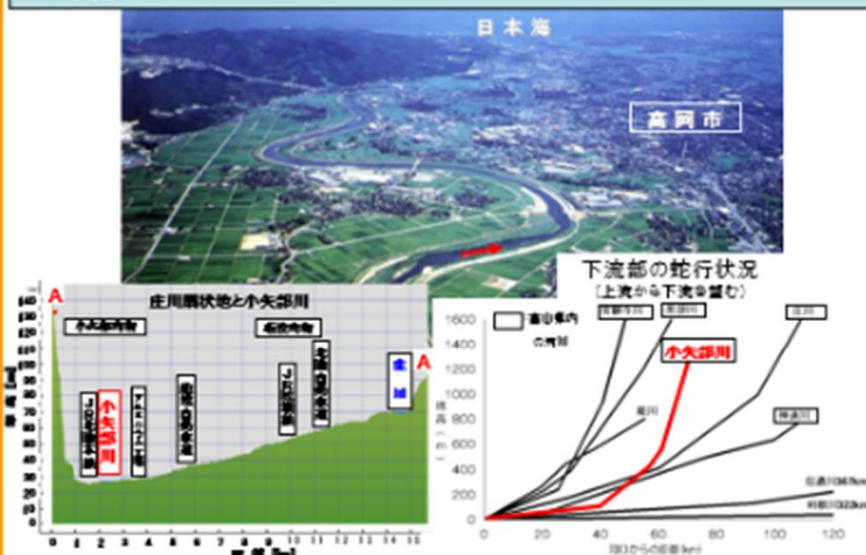
南砺市(木製製品等全国出荷額: 5位)

経済産業省「H16」集統計調査より

地形特性

■下流部

- ・流路の大半が平野部を流れているため、下流部の河床勾配は約1/1,000と富山県内では比較的緩やか
- ・下流域は庄川により形成された扇状地の扇端付近に沿って大きく蛇行しながら流下



■上流部

- ・源流付近の地形は急峻で河床勾配は約1/100と急勾配
- ・太美山層群や岩稲黒層群など硬い岩石で構成され、険しい峡谷や河岸段丘を形成

